

令和 2 年度

秋 田 市 の 社 会 教 育

秋 田 市 教 育 委 員 会

は し が き

本冊子は、秋田市の「社会教育」について、令和2年度の事業計画および令和元年度に実施した事業概要をまとめたものです。

本市の社会教育施策をご理解いただくとともに、社会教育推進資料としてご活用いただければ幸いです。

令和2年6月

秋田市教育委員会

目 次

◇はしがき

令和2年度 社会教育の概要

○ 本市教育の目指す姿	1
○ 社会教育の目標	1
○ 施策の方向性と展開	2
○ 事業計画	5
1 生涯学習室	5
2 中央市民サービスセンター	8
3 東部市民サービスセンター	9
4 西部市民サービスセンター	11
5 南部市民サービスセンター	13
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）.....	14
7 河辺市民サービスセンター	16
8 雄和市民サービスセンター	18
9 太平山自然学習センター	19
10 自然科学学習館	21
11 中央図書館明德館	23
12 中央図書館明德館河辺分館	26
13 土崎図書館	27
14 新屋図書館	29
15 雄和図書館	31

令和元年度 事業実施概要

1 生涯学習室	33
2 中央市民サービスセンター	39
3 東部市民サービスセンター	42
4 西部市民サービスセンター	45
5 南部市民サービスセンター	48
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）.....	51
7 河辺市民サービスセンター	55
8 雄和市民サービスセンター	57
9 太平山自然学習センター	59
10 自然科学学習館	61
11 中央図書館明德館	64
12 中央図書館明德館河辺分館	68
13 土崎図書館	70
14 新屋図書館	73
15 雄和図書館	77

社会教育施設の概要

— 令和 2 年度 —

社会教育の概要

○本市教育の目指す姿

郷土あきたの明日を拓く「自立と共生」の人づくり

本市では、次代を担う子どもたちが、予測できない未来を生き抜くためには、困難な状況にも主体的に向き合い、よりよい社会を描きながら課題を解決していく「自立」の力と、他者の個性や価値観を尊重しつつ、協働して社会を創造する「共生」の力を身に付けることが大切であるとの考えに立ち、平成20年3月に第1次秋田市教育ビジョンを策定して以来、「自立と共生の力をはぐくむ教育」の実現を目指し、各種施策の推進に努めてきました。

郷土あきたの豊かで活力ある発展に向け、一人ひとりが志と意欲を持つ「自立」した人間として、主体的に新たな価値を創造し、未来を切り拓く力と、自らの個性や能力を最大限に発揮しながら、他者と「共生」し、互いに支え合い、高め合う力をはぐくむことができるよう、E S D（持続可能な開発のための教育）など、時代の要請に柔軟かつ的確な対応を図りながら、本市教育のさらなる発展を目指します。

○社会教育の目標

生涯を通じて個性と能力を発揮できる社会教育の充実

「自立と共生」の力は、学校教育段階など人生の一時期のみで身に付くものではなく、生涯にわたって、多様な場で様々な学習経験を積み重ねていく中で身に付くものです。

また、人口減少・少子高齢化が進行する中で、個人の自立に向けた学習ニーズが高度化・多様化しているほか、絆づくり・地域づくりに向けた体制を構築するうえで、社会教育が果たす役割は今後ますます重要になります。

本市では、市民の一人ひとりが、いつでもそのライフステージに応じた学習の機会が得られ、生涯を通じて、自らの個性と能力を高めるとともに、学習成果を適切に生かすことができる社会教育の充実に努めます。

○施策の方向性と展開

1 社会教育の充実

市民がともに学び、ともに成長する社会の実現に向け、生涯を通じた学習を支援するとともに、現代的・社会的な課題に対応した学習活動を推進し、その成果を適切に生かすことのできる社会教育の充実に取り組みます。

(1) 学習支援体制の充実

- 多様化する市民の学習ニーズに対応するため、市民や関係機関および民間企業等との連携を図りながら、市民協働による「学び」の推進体制の充実に努め、社会教育・生涯学習事業を効果的に実施します。
- 学習に関する情報提供および相談体制の充実に努め、市民の「学び」に対する意識の醸成と参加を推進するとともに、事業の適切な評価と改善に努めます。

(2) 学習機会の充実

- 乳幼児期から高齢期にわたる「学び」の機会のさらなる充実に努めるとともに、現代的課題や地域課題に取り組むなど社会の変化に対応した「学び」の機会を提供します。
- 市民の学習ニーズやライフスタイルの変化に柔軟に対応しながら、個人の要望と社会の要請に応じた魅力ある学習機会の提供に努めます。

(3) 学習成果の活用支援

- 市民が、自ら学習した成果を実感し、さらに高みを目指して学習に取り組めるような環境づくりに努めます。
- 各学級や講座等において、自らが講師役として学習した成果を生かせる環境づくりに努めるとともに、学びの成果を発表できる機会の充実に努めます。

(4) 地域コミュニティづくりの推進

- 地域に根ざした活動の支援や世代間交流事業、地域と学校が連携した事業等の実施により、家族・地域の絆づくりに努め、地域コミュニティづくりを推進します。

2 社会教育施設等における活動の充実

図書館および体験活動施設においては、市民が親しみやすい学習環境の整備・充実に取り組みます。

また、市内の各地域に整備された市民サービスセンターを社会教育活動の拠点として、市民協働による地域活動の推進と魅力ある事業の実施に努めます。

(1) 図書館サービスの向上

- 市民に親しまれる情報拠点とするため、市民の読書活動や学習に必要な資料を広く収集・提供するとともに、講座など専門的な学習機会の創出や、子ども向けの様々な図書館サービスを展開するほか、市民が各種情報を利活用しやすい環境づくりに努めます。

(2) 太平山自然学習センター、自然科学学習館における体験活動の充実

- 太平山自然学習センターでは、太平山の豊かな自然に親しみながら、子どもから高齢者まで各世代が野外活動や集団生活、ものづくりなどを体験することにより、青少年の健全育成や市民の生涯学習の推進に努めます。
- 自然科学学習館では、身近な科学的事象を題材とした企画の充実を図り、不思議や驚きの発見を促し、科学的な見方・考え方を広げるための展示やワークショップなど、体験学習の展開に努めます。

(3) 市民サービスセンターにおける社会教育活動の充実

- 多様な市民ニーズや社会の要請に対応した社会教育の推進を図るため、地域で行う社会教育に関する事務を各市民サービスセンターが担うことで、より地域と連携し特色を活かした社会教育活動の実施に努めます。

○事業計画

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
家庭教育	家庭教育相談 「ぐりーん・えこー」	通年	乳幼児期の心身の発達や在学少年・少女の家庭教育上の相談について、電話と面接により適切なアドバイスを行います。
	家庭教育講座	6月～2月	親子の交流を通した子ども理解を深める講座やしつけ等の家庭教育に関する親の意識づくりを推進する講座を開催します。
青少年 教育	青少年教室		
	ドローン体験教室	5・6月 (2回)	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を深めます。
	パーソナルカラー体験教室	6月	パーソナルカラーを通して色の効果について学ぶとともに、自分に似合うカラーベースを体験し、仕事や日常生活に役立てます。
	ルーシーダットン教室	6月 (2回)	タイ式ヨガを行い、固まった体をほぐして心と身体のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	春の料理教室	6月	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理を学び、食生活の向上に役立てます。
	イラスト教室	6・7月 (2回)	初心者を対象にしたイラスト講座を2回開催し、オリジナルのキャラクターを描き楽しめます。
	写真入門教室	7月	初心者を対象に、写真の撮り方のコツを学び、写真撮影の上達に役立てます。
	バレトン教室	7月 (2回)	フィットネス・バレエ・ヨガを融合したエクササイズで心身のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	夏の料理教室	7月	夏の身近な食材を使ってできる料理を学び、食生活の向上に役立てます。
	体幹トレーニング教室	8・9月 (2回)	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てます。
	ハーブティーセミナー	9月	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスします。
	金属工芸作品づくり	9月	金属工芸の手法を用いて、金属を「たたいて・のばして・曲げて」作ることでできる金属工芸品を作ります。
	手話教室	9月	聴覚の障がいや手話の意義などについて考えながら手話の基礎を学ぶことで、ボランティア活動への関心を深めます。
コーヒーセミナー教室	10月	コーヒーの歴史などについて学ぶとともに、いれ方を学び、生活の向上に役立てます。	

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青	国際理解教室	10月	外国の文化や観光情報、言語などにふれ理解を深めながら、国際交流への関心を高めます。
	そば打ち入門教室	10月	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げます。
	筆ペン教室	11月 (2回)	筆ペンを使って、のし袋に自分の名前などをバランスよく美しく書くコツを学び、日常生活に役立てます。
	ビジネスマナー教室	11月	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学び、日常生活やビジネスシーンに役立てます。
	手づくりピザ教室	11月	家庭で手軽にできるピザの作り方を学び、食生活の向上に役立てます。
	エアロビクス教室	12月 (2回)	軽快な音楽やディスコサウンドに合わせて有酸素運動を行い心身のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
少	バレンタインスイーツ教室	2月	バレンタインにふさわしいスイーツを作り、季節のイベントを楽しみます。
	金融セミナー	2月	ライフプランに応じた資産の形成や運用の仕方などについて学び、お金についての関心を深めます。
	収納教室	2月 (2回)	部屋の特徴に応じた収納について学び、生活に役立てます。
	ファイトアタック教室	2・3月 (2回)	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行います。体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立てます。
年	料理の基本教室	2月	一人暮らしを始める人や、改めて基本を学びたい人などに役立つような基本的な調理を学び、健康的・経済的な食生活習慣の形成を図ります。
	ジュニアプログラミング講座	7・8月 (5コース)	小学5・6年生および中学生を対象にして、プログラミングの基本的な知識や技術を学ぶことにより、ICT学習に積極的に取り組もうとする意欲や関心を高めます。
教	親子教室		
	親子フロアカーリング体験教室	7月	親子でフロアカーリングを体験し、新しいスポーツの楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	親子バルーンアート教室	9月	親子でバルーンアート作りを体験し、創作活動の楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	親子クッキング教室	10月	親子で地元産の旬の食材を用いた調理を楽しむことを通して、家庭の食生活を振り返り工夫や向上を図るとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	親子 Xmas リース教室	12月	親子で Xmas のムードを盛り上げるリースを作り、季節のイベントを一緒に楽しむとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
育			

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	親子八橋人形絵付け体験教室	12月	八橋地区を中心に古くから作られている八橋人形の絵付けを楽しみながら土人形の持つ素朴な味わいにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
成人教育	新成人のつどい	1月10日	新成人の新しい門出を祝福する事業を通して、新成人としての責任と自覚を促す機会とします。
	市民大学講座	通年	市民の高度で専門的な学習要望に応える講座を市内大学等の協力を得て開催します。
そ	視聴覚教育事業		
	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月 11月	視聴覚教育の全体計画および視聴覚ライブラリーの運営等について協議します。
	秋田市視聴覚ライブラリー事業	通年	視聴覚教材・機材の貸出しと視聴覚教育に係る助言や情報提供を行います。
		通年	視聴覚教材・機材の整備、充実と利用促進のための情報提供を拡充します。
		通年	視聴覚ライブラリー上映会（定期、出張）等を開催します。
	12月	16ミリ映写機操作の講習会（新規、更新）を開催します。	
の	社会教育委員の会議	通年	社会教育に関する諮問機関として開催します。
他	社会教育関係団体の育成・活性化事業	通年	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、補助金を交付し活動を支援します。
		通年	青少年の健全育成を図るためPTA活動を奨励するとともに、会報への啓発記事の掲載や教育懇談会等を開催します。
	生涯学習奨励員協議会関係事業	通年	地域主導による生涯学習の推進に努めるための関係事業を支援します。
	「秋田市の社会教育」の発行	6月	秋田市の社会教育関連事業の実施および計画をまとめた集録を発行します。
	「生涯学習ガイド」の発行	6月	市民サービスセンター、コミュニティセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介します。

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	幼児学級(ひまわりキッズ)	5月～2月	幼児と母親を対象に、子育てについて交流を深めながら学習をします。
青少年教育	子ども体験教室(親子きりえ教室、親子陶芸教室)	7月～8月	夏休みを利用し創作活動や体験活動等の教室を開催します。
家庭教育	中央家庭教育学級	6月～11月	親と子のふれあいの大切さと、家庭教育のあり方について交流を深めながら学習します。
成人教育	市民講座	11月～12月	市民の多様なニーズに応じた講座を開催します。
	中央ナイスミドルカレッジ	4月～3月	退職後の男性が長年の知識や技術を高めながら、時代に即した学習をします。
女性教育	転勤奥様教室	6月～12月	秋田市に転入した婦人を対象に本市の社会性・地域性などを理解し、明るく楽しく豊かな生活を送れるよう仲間づくりの機会を図ります。
	女性学級(6学級)	4月～3月	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をします。
高齢者教育	高齢者学級(5学級・2大学)	4月～3月	会員相互の親睦を図りながら生きがいのある人生を送るために様々な知識を学びます。
その他	※第5回センタースマ祭り	11月	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※学習ボランティア	5月～2月	幼児学級や生涯学習事業への支援と活動の充実を図ります。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	トン東キッズ	5月～2月	東部地区学習ボランティアの協力を得て、幼児とその保護者を対象に、交流を深めながら子育てや家庭教育のあり方について学習します。
青少年教育	※山谷番楽伝承活動事業	4月～1月	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援します。
	※秋田市青少年少女発明クラブ	4月～3月	アイデアを生かした工作活動を通じて、青少年の豊かな創造力を養う機会を支援します。
	子ども映画会	3月23日	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供します。
	いーばる“わくわく”チャレンジデー	7月22日	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供します。
	親子稲刈り体験会 (※地域づくり自主企画事業)	10月3日	食育の一環として、毎日食べるお米の大切さを身をもって感じてもらうため、豊かな自然を存分に感じながら親子で稲刈りを楽しく体験してもらう機会を提供します。
	親子で楽しむフロアカーリング (※地域づくり自主企画事業)	2月6日	フロアカーリングを通じて親子の絆や参加者同士の交流を深める機会を提供します。
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	6月下旬 8月下旬	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識する学習活動を支援します。
	笹巻きづくり (※地域づくり自主企画事業)	6月13日	季節の味「笹巻きづくり」を通して、技術の習得と参加者同士の交流を深める機会を提供します。
女性教育	ミセスカレッジ東部	5月～3月	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野での学習を提供します。
	東部女性セミナー	5月～3月	考え、行動する女性を目指した自主的な学習活動を支援します。
	仁別婦人学級	7月～12月	地域婦人を対象に、教養と生活に役立つ技術の向上を目指した学習を支援します。
高齢者教育	シルバーカレッジ東部	5月～3月	心身ともに健康で過ごすための学習機会を提供します。
	千秋矢留寿学級	5月～2月	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習機会を提供します。
その他	※東部地区世代間交流会	1月6日	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となって実施する高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等との連携事業。昔のあそびを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供します。
	※東部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他	※いーぱるサークル連合会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第6回いーぱるまつり	10月	東部地区地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児教育学級 「子育てママのふれあい広場」 「※どんぶらっ子」 「※わかば学級」 「※ひよこ広場」	4月～2月	子育てに関する講話や移動学習を通して、家族間のふれあいや交流を深めます。
青少年教育	親子陶芸教室	7月	「夏休みに親子で陶芸に挑戦！」楽しい作品づくりを通して家族の絆を深めます。
	※親子わくわく地引き網体験	7月	自然の恵みや大切さを実感するとともに、親子のコミュニケーションを深める機会とします。
	※森で遊ぼう～自然観察と自由工作	7月	自然観察を通して、夏の花や薬草について理解を深めるなど、自然を体験する学習機会を提供します。
	※和風づくり	12月	子どもたちが普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりの楽しさを伝えます。
	※親子でもちつき体験	1月	正月行事の体験を通して、親子のふれあいや絆を深める機会とします。
	※新屋の名人さんに学ぼう	11月	日新小学校3年生の「総合的な学習の時間」の一環として、特技や趣味を生かして活動している秋田市西部地域サークル連絡協議会会員との交流会を実施します。
成人教育	成人教育学級 「のぞみ学級」	4月～12月	身体に障がいのある方の健康維持管理をはじめ、積極的な社会参加や教養を高める学習をします。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
女性教育	女性教育学級 「真砂婦人学級」 「勝平婦人学級」 「わかば学級 OG 会」	4月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
高齢者教育	高齢者教育学級 「秋田鈴杖大学」	4月～3月	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習します。
	高齢者地区別講座	4月～3月	高齢者の交流を深め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
そ	※下浜地区世代間交流会	11月	軽スポーツなどを通して、子どもから大人までがふれあい、仲間づくりができる機会とします。
	※西部地区世代間交流会	1月	昔遊びやもちつきなどを通して、地域の親子や高齢者が交流できる機会とします。
の	※西部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※西部地域サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
他	※第12回ウェスターまつり	10月	西部地域住民自治協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	5月～12月	乳幼児とその保護者を対象に、子育ての交流を図りながら、大人が子どもと共に育つ「学び」の場の充実に努めます。
青少年教育	夏休み体験学習 「切り絵・折り紙」	7月	長期休業の機会を利用して子どもたちに有意義な体験の場、豊かな生活に結びつく学習の機会を提供します。
	※ジュニアスクール 「将棋教室」 「X'mas ケーキ作り」	夏 冬	南部学習ボランティアとの共催により、将棋を通しての交流やケーキ作りを行い、子どもたちに楽しみながら学ぶことや創作の機会を提供します。
家庭教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	5月～11月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成人教育	市民講座 「ボッチャゲーム」 「IH クッキングヒーターを使って作る夏料理教室」 「アロマワックスサシェ」 「コンサート&みんなで歌おう！」 「X'mas シュートレン作り」 「IT 講習会」	6月～2月	現代の課題や市民の学習ニーズに応じた学習機会の充実に努めます。
	成人学級 「南部さわやかサロン」	5月～3月	現代社会の動向に合わせ、参加者同士が生活課題の解決に向けて考え、日々の生活に生かす場とします。
女性教育	女性学級（3学級） 「南部女性セミナー」 「ミセスセミナー大住」 「南部ひまわり学級」	5月～3月 ※「ミセスセミナー大住」は5月～12月	教養を高め、充実した人生を送るため、健康や生活、地域の歴史等について幅広く学びます。
高齢者教育	高齢者学級 「南星大学」	5月～3月	活力ある地域社会の発展に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加について学習します。
その他	※世代間交流会	1月	餅つきや昔遊びを通して世代間の交流や地域の連帯意識の高揚を図ります。
	※南部学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力や様々な活動を展開します。
	※なんぴあサークル連合会	通年	研修会、奉仕活動等を通して、登録サークル会員相互の親睦と交流を図ります。
	※第7回なんぴあまつり	10月	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児教育学級 「カンガルー学級」 「ペンギン学級」	5月～1月	子どもの成長にあわせた食事やスキンシップの大切さなど、乳幼児の子育てについて学習するとともに、親子の絆を深める機会とします。
	乳幼児体験学習	10月	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深める機会とします。
	金足西・上新城幼児学級	5月～12月	幼児の親を対象に子どもの育て方やしつけ方について学びます。
青少年教育	わくわくチャレンジ家族	8月・10月	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く機会とします。
	わんぱく塾	8月・1月	夏・冬休みの期間を利用して、小学生を対象におやつづくり教室などを開催し、参加者相互の交流を図ります。
	夏休み子ども陶芸教室	7月	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を図る機会とします。
	リフレッシュ講座	8月～10月	さわやかな汗をかいて心身ともにリフレッシュする機会とします。
	ジュニア教室	7月・1月	小学生を対象に工作・手芸などを学び、ふれあいを通じて交流を図ります。
家庭教育	管内小・中学校 家庭教育学級	7月～12月	保護者を対象に子どものよき理解者になるための学習をします。
	家庭教育学級 「キタスカ家庭教育講座」	6月～2月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成人教育	成人教育学級 「ねむの木学級」	6月～11月	身体に障がいのある方の健康維持や積極的な社会参加を促し、教養を高める学習をします。
	市民教室	6月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
	ふるさと再発見セミナー	6月・9月	地域の歴史を知り、地域を考える機会とします。
	春季囲碁大会	3月	趣味を通じ、仲間づくりや相互の親睦と交流を深めます。
	交流センター出前事業	6月～2月	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行います。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
女性教育	女性教育学級 「みなと女性セミナー」	6月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
	※婦人会員交流のつどい	11月	北部地区の婦人会員が一堂に会し、交流会を通して婦人会活動の一層の活性化を図ります。
	あかしあ婦人学級 飯島婦人学級 金足婦人学級 サークルくれない婦人学級 たんぼぼ婦人学級	4月～3月	地域婦人の親睦を深めながら教養を高め、生きがいを求めます。
高齢者教育	高齢者教育学級 「しおかぜ大学」	5月～3月	高齢者の社会参加を促進し、生きがいのある豊かな人生を送るために、知識の習得や健康管理等について学習します。
	北部高齢者大学	5月～3月	高齢者の生きがいと地域社会への対応を学びます。
その他	※土崎地区生涯学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※北部サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	通年	研修やスポーツ活動等を支援し、円滑な運営を推進します。
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	通年	サークルの運営について、協議や調整を行いながら活動します。
	※第10回キタスカまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※第2回下新城交流センターまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	ひなたぼっ子	5月～2月	「楽しく学びながら親子の交流を図ろう」をテーマに、運動遊び等を通して参加者の交流を図ります。
	※保育所教育事業「河辺・岩見三内保育所学習講座」	5月～2月	保育所と連携し、園児が楽しめる機会を提供します。
青少年教育	親子体験まるごと塾	7月～3月	ものづくり体験を楽しみながら、親子の絆を深める機会を提供します。
	※児童教育事業「読み聞かせ」	11月	戸島小学校・河辺小学校・岩見三内小学校と連携し、絵本の読み聞かせ会を開催し、児童の情操を養うとともに交流を図ります。
成人教育	パステルアート体験教室	6月	パステルを使って絵を描き、絵心のあるなしにかかわらず、世界に一つしかない作品をつくり、参加者の交流を図ります。
	ネイチャーウォーク	6月～10月	ウォーキング等を通して自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者の交流を図ります。
	陶芸体験教室	9月	初心者を対象に陶芸を体験する機会を提供します。
	市民講座	11月	サークル会員を講師として講座を開催します。
	骨盤体操～運動不足の解消に～	11月	初心者でも簡単にできる体操で、日ごろの運動不足を解消し元気な体をつくり、参加者の交流を図ります。
	岩見三内そば愛好会による手打ちそば教室	12月	そば粉の練りから延ばし、切り、茹でまでのそば打ちを体験する機会を提供します。
女性教育	河辺さわやかセミナー	6月～2月	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
	身体の調子を整える薬膳料理	6月～12月	季節の食材を使った薬膳料理を学ぶとともに、参加者の交流を図ります。
	手軽にできる漬け物教室	7月・11月	初心者を対象に季節の野菜を使った漬け物の仕方を体験する機会を提供します。
高齢者教育	せせらぎ塾	4月～2月	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
その他	※河辺サークル連合会	通年	サークル連合会へ協力し活動の充実を図ります。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他の	※第10回河辺まるごと祭り	10月	河辺の郷自治協議会と連携し、地域の方々やサークル会員の日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児学級「わんぱく キッズ」	4月～1月	子育てに関する講話や移動研修を通して、家族間のふれあいや交流を深めます。
青 少 年 教 育	親子チャレンジ体験活動 推進事業	8月～12月	【料理教室】 親子でパンやそば打ち、クリスマスケーキづくりに挑戦します。
		12月	【工作教室】 和紙で干支の置物づくりを体験します。
		4月～2月	【ガラスボトルクラフト教室】 電気炉で空き瓶を軟化させ、自由自在に形状を変化させて花瓶や小物入れを作ります。
		5月～10月	【農業体験教室】 田植えや稲刈りなどの農業体験を通して、収穫の喜びや参加者の交流を図ります。
	夏休み・冬休み「小学生 書道教室」	7月、1月	書道の基本を学び、展覧会作品や書き初めの課題に挑戦します。
教家 育庭	※子育て支援事業「子育て 出前講座	6月～1月	子どもを持つ親や祖父母に家庭教育や子育てに関する学習機会を提供します。
成 人 教 育	市民体験講座	6月～2月	【ガラスボトルクラフト教室】 電気炉で空き瓶を軟化させ、自由自在に形状を変化させて花瓶や小物入れを作ります。
		5月～3月	【料理教室】 そばづくりやお菓子など市民が関心のある料理教室を開催し、食文化の推進を図ります。
	※生涯学習出前講座	4月～3月	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進します。
教女 育性	女性セミナー「ゆうわ」	5月～3月	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。
教高 齢 育者	高齢者学級「花陽クラブ」	5月～2月	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習します。
そ の 他	※雄和サークル連合会	通 年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第10回ユービスまつり	10月	雄和市民協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表、紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	学校利用	5月～2月	太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「チャレンジキャンプ」	7月24日～ 7月26日	小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象とし、奥岳登山をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「ちびっこキャンプ」	10月10日～ 10月11日	小学校1・2年生を対象とし、妙見山軽登山やハイキングをメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「ちびっこクリスマス」	12月19日	小学校1・2年生を対象とし、自然物を使った創作活動、野外炊飯活動を通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「ウインターキャンプ」	1月8日～ 1月9日	小学校3・4年生を対象とし、スノーウォーキング体験をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
青少年・成人教育	まんたらめ 「春のファミリーハイキング」	4月26日	太平山リゾート公園を巡るハイキングと、軽登山を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 「夏のファミリーキャンプ」	8月9日～ 8月10日	テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤーを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 「秋のファミリーキャンプ」	11月7日～ 11月8日	自然体験やクラフト作りを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 「冬のファミリーキャンプ」	2月6日～ 2月7日	1泊2日の親子スキー教室を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	一般利用	4月～3月	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進を図るために実施します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	まんたらめ 「はじめてのガーデニング と野菜作り」	5月17日	花作りや野菜作りの知識や技能を身につけ、仲間づくり や生きがいづくりを支援します。
	まんたらめ 「春の太平山前岳登山」	5月24日	新緑時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施しま す。
	まんたらめ 「秋の太平山前岳登山」	10月25日	紅葉時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施しま す。
	まんたらめ 「スノーウォーキング」	1月24日	太平山の豊かな自然環境の中でスノーウォーキング体験 をします。

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	平日学校利用	5月～12月	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に理科の見方、考え方を働かせて科学実験等の体験学習を行う、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施します。
	※ THE KAGAKU	8月21日	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施します。
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	4月25日 6月20日 7月4日 7月29日 7月30日 9月5日 11月7日	身近な現象や素材をテーマに科学実験や工作を行います。
	※どうぶつサイエンス	5月17日 10月18日	動物の生態を探るワークショップと、大森山動物園スタッフの説明を受けながらの動物とのふれあい、観察などを行います。
	春のわくわく実験教室	5月23日	秋田大学教育文化学部理数教育コースの学生が中心となり、科学ワークショップを行います。
	ロボットプログラミング教室	1月23日 1月31日 2月20日 3月6日	パソコンでロボットの動きをプログラミングし、実際にロボットを動かします。
	※南極の氷贈呈式	6月28日	南極について学んだり、南極の氷にふれたりします。
	※サイエンスフェスティバルⅠ	7月11日 7月12日	サイエンスショーやおもしろワークショップなどを行い、科学にふれる機会を提供します。
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	7月21日 7月22日	大型立体万華鏡の展示と立方体型万華鏡づくりを行います。
	※科学部によるワークショップ	8月1日 8月2日	市内中学校の科学部員が、学校ごとにブースを設け、科学ワークショップを行います。
	※小学校教員によるワークショップ	8月4日 8月5日	市内小学校の理科教員が中心となり、科学ワークショップを行います。
	※きらめき de サイエンス	10月10日	自然科学学習館に登録している学生サポーターが中心となり、科学実験や理科工作などのワークショップを行います。
電子工作教室	6月13日 9月19日	はんだごてを使った電子工作を行います。	

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年・家庭・成人教育	サイエンスフェスティバルⅡ	11月28日 11月29日	身近な科学にふれる体験や実験を行います。
	※解剖にチャレンジ	12月19日	「解剖」をテーマに食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖などを行います。
	※サイエンスフェスティバルⅢ	1月8日 1月9日	身近な科学にふれる体験や実験、おもしろワークショップを行います。
	※蔵前理科教室	2月7日	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくり教室を行います。
	※コズミックカレッジ	2月13日	JAXAの協力のもと、ロケットの原理や宇宙工学に関係したものづくりや体験活動を行います。
	ガラスアート教室	3月13日	ガラスの皿にルーターを使って模様を描き、オリジナルの作品に仕上げます。
教成人 育人	大人の科学	10月31日	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験、ものづくりなどを行います。

11 中央図書館明德館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳	おはなしの会	毎週土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	子ども広場	年2回	人形劇やパネルシアター、大型紙芝居などを楽しむ特別なおはなし会を開催します。
幼	こどもの読書週間資料展	4月21日～ 5月17日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展を開催します。
	訪問おはなし会	読書週間中	保育施設を訪問し、読み聞かせや手遊びを行います。
児	夏休みチャレンジコーナー	7月14日～ 8月23日	夏季休業期間に、自由研究や読書感想文など、課題の手助けとなる本のコーナーを設置します。
	図書館で本をさがそう 調べ物ステーション	7月21日～ 7月26日	子ども専用の相談カウンターを設置し、夏休みの課題についてのアドバイスを行います。
・	夏休み子ども講座	7月下旬～ 8月上旬	夏季休業期間に、創作活動等の講座を開催します。
	小学生の選書体験	7月5日 7月12日 7月19日 (全3回)	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
少	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
年	移動図書館車による学校 巡回サービス	通 年	図書館から遠く離れた小規模小・中学校へ移動図書館車による定期巡回を実施し、児童・生徒に読書活動の機会を提供します。
	図書館のお仕事たいけん	12月20日	小学生を対象に、図書館の仕事を体験する講座を開催します。
教	児童生徒への利用案内	通 年	授業の一環として来館する児童生徒に、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して、学校図書館を支援します。
育	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
	文化講座	4回開催	市民の多様な学習ニーズに対応した各種講座を開催します。
教成 育人			

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	通 年	蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供します。
	利用者用インターネット検索端末の提供	通 年	情報収集に役立つよう館内でインターネット検索端末を提供します。
	無料 Wi-Fi 環境の提供	通 年	情報収集に役立つよう館内で Wi-Fi 環境を提供します。
	移動図書館車による地域巡回サービス	通 年	移動図書館イソップ号による定期巡回を実施し、図書館から離れた地域への図書館サービスを提供します。
	団体貸出しおよび地域配本	通 年	市内各団体への貸出しをはじめ、児童施設や高齢者施設等への配本サービスを行います。
	対面朗読・テレフォンサービス	毎週水・金曜日 第3土曜日	目の不自由な方のために、対面朗読室で資料の朗読や、電話による朗読サービスを実施します。
	図書館だよりの発行	年2回	図書館の活動報告や資料紹介のため、図書館だより「明窓」を発行します。
	「秋田市の図書館要覧」発行	年1回	秋田市立図書館の概要や運営状況を取りまとめた「秋田市の図書館要覧」を発行します。
	新刊案内発行	通 年	新しく図書館に入った本を紹介する新刊案内を児童（11回）、青少年（3回）、一般（6回）ごとに発行します。
般	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書3～5冊を1パックにして貸出しを行います。
	資料展示	通 年	様々なことについて興味を持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示コーナーを設置します。
	石川達三記念室	通 年	第1回芥川賞受賞作家・石川達三氏を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示紹介します。
	読書週間資料展	10月下旬～ 11月上旬	文化の日と読書週間に合わせて資料展を行い、市民の読書活動の推進に努めます。
	図書館協議会	年2回	図書館協議会を設置し、図書館運営全般について各分野の有識者から助言を得ます。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	フォンテ文庫のおはなし会 (フォンテ文庫)	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	作ってあそぼう工作会 (フォンテ文庫)	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくむため工作会を開催し、作る活動への関心を高めます。
	親子で楽しむわらべうた (フォンテ文庫)	毎月1回	3歳までの乳幼児と保護者を対象に、市民サークル「めるへんくらぶ」によるわらべうたや絵本の読み聞かせを行います。
	親子で英語 in フォンテ 文庫 (フォンテ文庫)	年10回	小学校低学年までの子どもと保護者を対象にボランティアグループ「あおむしイングリッシュ」が英語での楽しいトークや読み聞かせ、リズム遊びなどを行います。
	アニバーサリーイベント (フォンテ文庫)	6月	フォンテ文庫開設9周年を記念して、「おはなしハーモニー」が人形劇を行います。
	※ブックスタート推進事業 (フォンテ文庫)	開館時間 随時	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	ウインタースペシャルイベント (フォンテ文庫)	12月	季節に合わせて、親子が楽しめるイベントを開催します。
全 般	「パンダのえほん修理屋 さん」 (フォンテ文庫)	毎月1回	市民が所有する破損した絵本の修理を、「パンダのえほん修理屋さん」が行います。

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	せせらぎライブラリー 定例おはなし会	毎月第2木曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	※ブックスタート推進事業	毎月第4木曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月21日～ 5月10日	こどもの読書週間に合わせ、選書体験で選ばれた資料を展示します。
	小学生の選書体験	夏休み期間中	小学生の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※夏休み子ども講座	8月6日	環境都市推進課との共催事業で、環境について学びながら、親子で図書館に親しむ機会とします。
	親子の工作講座	未定	親子で協力しながら小物を工作することによって、作る活動への関心を高めます。
	中学生の選書体験	未定	中学生の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※せせらぎライブラリー 子ども映画会	年3回	秋田市視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の夏休み・冬休み・春休み期間中に、子ども向けの名作映画などを上映します。
読書の記録帳	通年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。	
成 人 教 育	読書週間資料展示	10月20日～ 11月15日	読書週間に合わせ、資料展示を行います。
	※河辺ふれあい企画展示	不定期	市民の生涯学習の発表の場として、図書館の本を参考にして作った小物などを展示します。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、 読書相談、調査等	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書3～5冊を1パックにして貸出しを行います。
	資料展示	通年	様々なことに興味を持てるよう、毎月テーマを変えて、資料を展示します。
	図書館だより発行	年2回	図書館の事業や本の紹介など通して、図書館の周知を図ります。

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	赤ちゃんのための「おはなし会○(まるっ)」	第3木曜日 (8、11、1月 は休み)	0・1歳児とその保護者を対象におはなし会を開催し、絵本や手遊びを楽しみます。
	※ブックスタート推進事業	第1木曜日 (5月は第2 木曜日) 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	※おはなしの会	第1・3・4 土曜日	紙芝居や絵本、おはなしを聞くことを通して、本に関心をもち図書館に親しむ機会とします。
	おりがみの会	第2土曜日	子どもたちが、簡単な折り紙を作って楽しみ、図書館に親しむ機会とします。
	こどもの読書週間関連事業	4月1日～ 5月10日	選書体験で選ばれた本の展示やおはなし会を通して、読書の楽しさを知る機会とします。
	※あおぞらおはなし会	6月13日	人形劇やエプロンシアターなどを屋外で楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
	※夏休み子ども講座	8月5日	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	小学生の選書体験	7月	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※北部地区児童朗読大会	11月 12月	土崎図書館友の会との共催による北部地区の小学1・2、3・4年生を対象にした朗読大会を開催します。
	※クリスマス子ども広場	12月12日	人形劇や大型紙芝居などを楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行します。
	成人教育	市民文化講座	9月19日 12月
※朗読のつどい		9月5日 3月6日	「土崎図書館朗読ボランティアはまなす」が詩や童話を朗読します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週 火・木曜日	目の不自由な方のために、対面朗読室で図書資料などの朗読や、電話による朗読サービスを行います。
	土崎図書館だより	年6回	事業紹介や本の紹介を通して、図書館のPRをします。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書習慣と家族の交流を手助けし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出しを行います。
	種蒔く人資料室	通 年	土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」と同人たちを顕彰して関係資料を展示します。
	資料展示	通 年	様々なことに興味を持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示を行います。
	※図書館まつり	10月	子どもから大人まで地域の図書館として親しみが持てるよう、様々な企画を実施します。
ボランティア、体験学習、職場研修の受入	通 年	学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援し、図書館という場で得られる社会体験をする機会とします。	

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート事業	主に第2水曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	定例おはなし会	毎月第1土曜日、 第2火曜日	新屋図書館ボランティアおはなしのしずくが、おはなし、絵本の読み聞かせ、わらべうたなど、おはなし会を行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや司書による学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	春のブックフェア「ひらいてはっけん！～本と旅する～」	5月12日～ 5月31日	こどもの読書週間に合わせ、旅や冒険にちなんだ本を展示して貸し出します。
	日新小学校ブックトーク	6月15日、 16日、22日 12月3日、 4日、7日	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラス毎にブックトークを行います。
	※親子講座	7月29日	環境都市推進課と共催で、環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	あらやとしょかんぬいぐるみおとまり会	8月1日 2日	ぬいぐるみとおはなし会を楽しんだ後、ぬいぐるみをお泊まりさせます。翌日、「ぬいぐるみが読んだ本」として本を貸し出します。
	小学生の選書体験	夏	本を選ぶ体験を通して、学校図書館の利用促進と児童の読書活動を支援します。
	中学生の選書体験	9月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書を年度内、学校図書室の蔵書として役立てます。また、参加していない学校にも選書リストを配布し、選書に役立ててもらいます。
	冬のスペシャルおはなし会	12月	おはなし、絵本、人形劇など、趣向を凝らした特別なおはなし会を開催します。
読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。	
全 般	資料展示 「水の一生・採集文化」	4月14日～ 4月17日	テーマに合った本を展示して貸し出します。
	秋田市施設見学会	未 定	広報広聴課主催の秋田市施設見学会で、15名程度の団体および個人単位で、新屋図書館を含む新屋地域の施設を見学します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全般	※男女共同参画パネル展	未定	生活総務課と共催で、国の定める男女共同参画週間の周知、市が推進している男女共生および女性活躍推進を啓発するための紹介パネルを展示し、合わせて関連する資料を展示して貸し出します。
	認知症関連事業	9月	世界アルツハイマー月間に合わせ、映画鑑賞会や資料展示、講座などを行います。
	第4回夜の図書館 「としょかんでブックブック交換」	10月	テーマ(未定)に合った本を持ち寄り、自己紹介と本の紹介を行い、本を通じたコミュニケーションを楽しむ「ブックブック交換」を閉館後の図書館で開催します。
	秋のブックフェア「科学道100」	10月20日～ 11月15日	秋の読書週間に合わせ、理化学研究所と編集工学研究所が選書した科学の本100冊を紹介、展示して貸し出します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年 (6月・12月 入替え)	継続的な読書週間と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	図書館だより発行	月1回	本の情報や、図書館の行事、新屋の地場産業であった醸造に関する知識などを広く市民にお知らせします。
	ボランティア、体験学習、 職場研修の受入	通年	学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援し、図書館という場で得られる社会体験をする機会とします。
	「酒の資料」常設展示	通年	新屋の地場産業であった酒造関係の資料を収集、展示します。
	各種図書、資料の案内・ 紹介	通年	図書館の蔵書、新刊図書、視聴覚資料など、テーマを決めて館内各所に展示・掲示を行い、読書活動の参考としてもらいます。

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	読み聞かせ事業 「おはなし会」	通 年	幼児・児童の読書離れを防ぐため、読み聞かせを通して子どもや保護者が本とふれあう機会を提供します。 ・図書館でのおはなし会（毎月第4水曜日）—読み聞かせ、紙芝居、簡単工作などを行います。 ・訪問おはなし会（随時）—雄和、河辺地域の保育所や雄和地域の小学校、雄和児童センターに出向き、読み聞かせを行います。
	※ブックスタート推進事業	第1火曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月20日～ 5月15日	こどもの読書週間に合わせ、資料展示を行います。
	読書感想文事業	7月～3月	雄和、河辺地域の小・中学生を対象に作品を募集し、最優秀賞・優秀賞・入選を選考して優秀者を表彰します。
	小学生の選書体験	7月	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
成人教育	俳句の里づくり事業	6月～2月	雄和地域4か所に設置している投句箱の作品の中から優秀句を選考し、全作品の句集を作成します。
	古文書解説講座	毎月2回	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史を知ることで、郷土を愛する心を育てます。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	図書館だよりなどの発行	年2回	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だより」を発行します。また、「新刊案内」を3回発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出しを行います。
	石井露月資料室	通 年	郷土の俳人石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行うとともに、作品を常設展示します。
	資料展示	通 年	様々な年代に向けて、テーマを変えて、各種資料を展示します。

令和元年度

事業実施概要

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
家庭	家庭教育相談事業「ぐりーん・えこー」	乳幼児期、小中学生等の家庭教育上の相談にアドバイスなどを行った。				千円
		電話・面接相談	通 年	子ども未来センター	相談 396件	
		訪問相談	5月～1月	保育園・幼稚園等	訪問 39件	
		乳幼児教育相談資料の発行	4月 (1回)	生涯学習室	1,565部	
教育	家庭教育講座	家族の交流を通じた子ども理解の機会や家庭教育に関する学びの機会を提供した。				
		「夏休み親子木工教室」	8月24日 (1回)	太平山自然学習センター	小学校3～6年生と保護者等 親子 15組 33人	12
		「親子で楽しむあそびの世界」	3月7日 (1回)	中央市民サービスセンター	コロナウィルス感染拡大防止のため中止	
青少年教育	青少年教室	次代を担う若者(高校生・大学生を含む)の豊かな人間性と社会性を培うため、学習の機会や交流の場を提供した。				
	パーソナルカラー体験	パーソナルカラー(似合う色)を通して色の効果を体験し、仕事や日常生活に役立てることを学んだ。	5月29日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 26人	8
	おいしい台湾養生料理	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな台湾養生料理のレシピを学び試食を楽しんだ。	6月15日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 16人	8
	ルーシーダットン入門	固まった体をほぐすタイ式ヨガを学び、心と体のリフレッシュを図った。	6月19日 6月26日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 33人	16
	ドローン体験教室	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を深めた。	6月20日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 13人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年	初めてのジャグリング教室	大道芸の一つであるジャグリングを中心に体験しながらおもしろさを体感し、人に楽しんでもらう技を身に付ける契機とした。	7月5日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 16人	8
	夏の薬膳カレーとデザート	身近な食材を用いた夏に合う薬膳カレーの料理法を学んだ。	7月20日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 15人	8
	親子で楽しむアイシングクッキー	季節を感じる見た目鮮やかなアイシングクッキーを作成や試食を親子で楽しんだ。	8月31日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 7組 14人	8
	体幹トレーニングで健康な体をつくりませんか	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てた。	9月2日 9月9日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 34人	16
	ちょっとしたコツで見違えるカッコイイ写真の撮り方	1回目は基本的な知識を学び、2回目は参加者が撮影してきた写真をもとに撮り方のコツを学び、写真撮影の上達に役立てた。	9月21日 10月5日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 24人	16
	手話入門	聴覚に障がいがある人への適切な配慮やコミュニケーションを図るための基本的手話を学んだ。	9月26日 10月3日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 20人	16
	コーヒーセミナー	コーヒーの歴史などを学ぶとともに、いれ方を学び産地による飲み比べをし、食生活の向上に役立てた。	10月11日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 15人	8
	親子クッキング教室	秋田の旬の食材を使い、その特徴などを学びながら親子で楽しく調理し、秋田の農業や食について理解を深めた。	10月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 6組 12人	
	インテリアコーディネート	快適で心地よい部屋づくりに生かせるようインテリアコーディネートの基本を学んだ。	10月23日 10月30日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 19人	16
教育	かっこよく盛り付けるシンプル・イタリアン	男性にも手軽に作る事ができるようにシンプルなレシピをもとに、ワンランク上の本格イタリアンを作った。	10月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 13人	8
	バレトン&セル・ストレッチでリフレッシュ	フィットネス、バレエ、ヨガを融合したバレトンと全身のセル・ストレッチを行い、健康増進と心身のリフレッシュを図った。	11月6日 11月20日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 23人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青	外国の方と心を通わせよう	アメリカ合衆国ミネソタ州の文化等を学ぶとともに、外国の方に街角で様々な情報や秋田の良さを伝えるための英会話を体験した。	11月12日 11月19日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 28人	
	旬のリンゴを使ったアップルシナモンロール	家庭でできるパンの作り方を学び、食生活の向上に役立てた。	11月16日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 15人	8
	そうだったのか！選挙の雑学講座	選挙に関する様々な情報を知ることを通して、選挙や政治への関心を高める契機とした。	11月27日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 14人	12
少	親子でXmasリースをつくろう	親子でクリスマスリースを作り、手工芸の楽しさにふれながら親子のふれあいを深めた。	12月7日 午前・午後 (2回)	中央市民サービスセンター	親子 18組 39人	16
	エアロビクス&ストレッチヨガでリフレッシュ！	軽快な音楽に合わせて動くエアロビクスと身体をほぐすストレッチヨガを行い、健康増進と心身のリフレッシュを図った。	12月12日 12月19日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 29人	16
年	親子で楽しむ八橋人形絵付け体験	八橋地区を中心に古くから作られている干支の八橋人形の中から好きな一体を選び、絵付けを楽しみながら土人形の持つ素朴な味わいにふれた。	12月21日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 9組 20人	8
	親子フロアカーリング教室	親子でフロアカーリングを体験し、その楽しさを味わうとともに親子のふれあいを深めた。	1月25日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 3組 7人	8
教 育	バレンタインスイーツ	バレンタインにふさわしいケーキを作り、季節のイベントを楽しんだ。	2月1日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 15人	8
	※秋田県金融広報委員会連携講座「知って得するお金の基礎知識」	ライフプランに合わせたよりよいマネープランについて学び、これからの豊かな人生設計に役立てた。	2月15日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 16人	
	仕事を楽しくするマナーの基本と考え方	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学び、日常生活やビジネスシーンに役立てた。	2月18日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 7人	8
	シェイプアップを目指して格闘技エクササイズ教室	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行う。体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立てる。	2月26日 3月4日 (2回)	中央市民サービスセンター	コロナウィルス感染拡大防止のため中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
青少年	料理の基本	一人暮らしを始める人や改めて基本を学びたい人が、料理を作りながら基本的なことを学ぶ。	2月29日 (1回)	中央市民サービスセンター	コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
	ハーブティーのタベ	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスする。	3月18日 (1回)	中央市民サービスセンター	コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
教育	ジュニアプログラミング講座	小学5・6年生および中学生を対象にして、プログラミングの基本的な知識や技術を学ぶことにより、ICT学習に積極的に取り組もうとする意欲や関心を高める機会とした。	7月23日～ 8月20日 (16回)	第4委員会室	小学生 延べ 88人 中学生 延べ 147人	4,418	
成人	新成人のつどい	運営協力委員会	8月28日～ 1月31日 (5回)	5-A会議室	委員 8人 延べ 39人	35	
		式典・アトラクション	1月12日 (1回)	CNA アリーナ ★あきた	新成人 2,224人	1,615	
	市民大学講座	市民の学習ニーズに応え、高度で専門的学習の機会を提供した。					
		講演 「深く学ぼう！秋田市の地震・津波災害の歴史を知り防災力アップ」	7月3日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 29人	12	
講演 「健康寿命延伸に向けたロコモ、フレイル予防」		9月5日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 43人	12		
教育	※あきたスマートカレッジ	○あきた温故知新 秋田の風土や民俗、文化を学ぶことを通じて、秋田のよさを再発見し、秋田の未来を考えながら地域の魅力を総合的に学ぶ機会を提供した。	8月31日 (午前・午後) (2回)	土崎みなと歴史伝承館	受講者 65人		
		○地域の魅力発信 様々な活動で、地域の魅力を発信している方々から、その地域が持つ魅力や地域づくりのヒントについて学ぶ機会を提供した。	9月14日 (午前・午後) (2回)	秋田市農山村地域活性化センター	受講者 60人		
その他	視聴覚教育事業	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月18日 11月27日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	委員 5人 延べ 8人		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
そ	視聴覚教育事業	視聴覚教材および機材の貸出し・相談	通 年	視聴覚ライブラリー	貸出し件数 ・16ミリ 42本 1,140人 ・ビデオ 7本 194人 ・DVD 304本 3,861人 ・機材 379件 5,100人	
		16ミリ映写ボランティア養成講座	12月7日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 9人	
		16ミリ映写機操作認定証更新再講習	12月13日 12月14日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 10人	
		視聴覚教材および機材の整備・充実	通 年	視聴覚ライブラリー	新規購入教材・機材 ・DVD 17本	
		視聴覚ライブラリー上映会(定期、出張)等の開催	4月3日～ 2月19日 (18回)	河辺総合福祉交流センターほか	参加者 710人 (出張上映会 438人)	
の	社会教育委員の会議	社会教育に関する諮問機関として会議を開催した。	5月30日 7月17日 8月9日 11月14日 2月3日 3月23日 (6回)	5-A会議室	委員 10人 延べ 45人	
	社会教育関係団体の育成・活性化	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、補助金を交付し活動を支援した。	通 年		1団体	100
他		教育委員会とPTA連合会との教育懇談会を開催した。	11月21日 (1回)	秋田ビューホテル	参加者 62人	
		秋田市PTA連合会会報「あきたっ子」(139号)への青少年健全育成啓発記事を掲載した。	3月3日 (1回)		21,000部	34
	生涯学習奨励員協議会関係事業	地域主導による生涯学習を推進するため、生涯学習奨励員が行う関係事業を支援した。				
	役員会	5月14日～ 2月17日 (4回)	中央市民サービスセンターほか	役員 16人 延べ 52人		
	総会	5月31日 (1回)	イヤタカ	奨励員ほか 112人	11	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ の	生涯学習奨励員協 議会関係事業	研究大会	11月7日 (1回)	中央市民サー ビスセンター 洋 室4ほか	奨励員ほか 82人	
		生涯学習相談事業	9月28日～ 11月9日	市民サービスセ ンターほか	相談件数 54件	81
		広報誌「あしたの風」発 行	9月2日 2月1日 (2回)		各1,100部 編集委員 8人	207
		生涯学習奨励員協議会 (中央・東部・西部・南部・ 北部・河辺・雄和地域)	各2回	各市民サービス センター	奨励員 120人 延べ 179人	895
他	「秋田市の社会教 育」の発行	秋田市の社会教育関連事 業の平成30年度実績と令和 元年度の計画をまとめた集 録を発行した。	6月発行 (1回)	生涯学習室		178
	「生涯学習ガイ ド」の発行	市民サービスセンター、 コミュニティセンター等の サークル・クラブおよび生 涯学習関連事業を紹介し た。	6月発行 (1回)	生涯学習室		57

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	幼児学級（ひまわりキッズ）	幼児を持つ親と子の交流の場を通して、家庭教育のあり方や子育てなどを学習した。	5月21日～2月18日（10回）	中央市民サービスセンターほか	親子延べ 20組 213人	千円 30
青少年教育	子ども体験教室	夏休みなどを利用して、創作活動や体験活動等の教室を開催した。				
	親子陶芸教室		7月22日 8月2日 8月9日（3回）	中央市民サービスセンター	親子延べ 10組 72人	24
	親子きりえ教室		7月26日 7月29日 7月31日（3回）	中央市民サービスセンター	親子延べ 10組 63人	24
家庭教育	中央家庭教育学級	子育て講座を通して家庭教育のあり方について学習するとともに参加者同士の交流を図った。	6月7日～11月15日（5回）	中央市民サービスセンターほか	定員延べ 20人 41人	32
成人教育	市民講座	市民の多様なニーズに応じた講座を開催した。	11月15日 12月5日（2回）	中央市民サービスセンター	各40人延べ 39人	24
	中央ナイスミドルカレッジ	退職後の男性が互いに長年の知識や技術を提供し合いながら、時代に即した学習を行い、会員同士の交流を図った。	4月24日～2月26日（11回）	中央市民サービスセンターほか	47人延べ 383人	40
女性教育	転勤奥様教室	本市に転入した女性を対象に、市の社会性・地域性を理解するとともに、参加者相互の仲間づくりを図った。	6月6日～12月6日（7回）	中央市民サービスセンターほか	定員20人延べ 73人	32
	保戸野女性学級	施設見学や健康、趣味等の講座を通して、会員同士の親睦に努めながら知識を広げる学習をした。	5月21日～2月18日（10回）	保戸野地区コミュニティセンターほか	40人延べ 316人	24
	ひろば女性学級	女性としての教養を高めるために、様々な分野の学習をした。	4月17日～2月19日（11回）	中央市民サービスセンターほか	32人延べ 304人	24
	八橋女性学級	健康で明るく生きるために、学んだ基礎知識が家庭生活に反映されるような学習をした。	4月16日～2月4日（11回）	中央市民サービスセンターほか	24人延べ 219人	24

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	ミッシーのつどい	「素敵な人生を目指して」をテーマとして健康で活動的な学習をした。	4月12日～ 2月14日 (9回)	中央市民サービスセンターほか	14人 延べ 95人	24
	中通あすか会	女性としての教養を高め、健康で活力のある学習をした。	4月9日～ 2月25日 (11回)	榎山地区コミュニティセンターほか	13人 延べ 119人	24
	八橋ひまわり学級	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をした。	4月11日～ 2月13日 (12回)	八橋地区コミュニティセンターほか	24人 延べ 224人	24
高齢者教育	秋田おもと高齢者大学	様々な分野の知識を学び、会員相互の親睦を図りながら健康で明るく、生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月9日～ 2月18日 (21回)	中央市民サービスセンター	118人 延べ 1,770人	24
	秋田市中央高齢者大学	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月10日～ 2月12日 (13回)	中央市民サービスセンターほか	111人 延べ 937人	24
	泉地区高齢者学級	地域のみならずふれあい、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月9日～ 2月4日 (11回)	泉地区コミュニティセンターほか	36人 延べ 238人	24
	保戸野地区高齢者学級	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月19日～ 2月21日 (11回)	保戸野地区コミュニティセンターほか	33人 延べ 268人	24
	川尻地区高齢者学級	ふれあいと対話を大切にし、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月17日～ 2月19日 (11回)	川尻地区コミュニティセンターほか	30人 延べ 204人	24
	茨島七丁目地区高齢者学級	地域のみならずふれあい、健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月15日～ 2月17日 (11回)	茨島七丁目町内会館ほか	65人 延べ 361人	16
	中通地区高齢者学級	仲間づくりと生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月11日～ 2月13日 (11回)	中通児童館ほか	32人 延べ 234人	24
	その他	※第4回センターまつり	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などの日ごろの学習成果を発表・紹介した。	11月2日～ 11月3日 (2日間)	センタース 市民ホール 市民の座	1,721人
その他	※中央市民サービスセンターサークル協議会	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を図った。	通 年	中央市民サービスセンター	97サークル 会員数1,417人	
その他	※学習ボランティア	乳幼児学級や生涯学習事業へ積極的に参画した。	通 年	中央市民サービスセンター	ボランティア会員 4人	40

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その他	地域づくり自主企画事業					
	劇団河辺わさび座公演「地域の絆」	一般市民を対象に、家族や地域の課題や願い、絆の大切さを伝える公演「地域の絆」を開催した。	9月9日 (1回)	中央市民サービスセンター多目的ホール	75人	20
	我が家の味噌づくり	一般市民を対象に、味噌づくりを各家庭で手軽に挑戦できるよう開催した。	1月24日 1月31日 (2回)	中央市民サービスセンター調理室	延べ 41人	34

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	トン東キッズ	東部地区学習ボランティアの協力を得て、幼児とその保護者を対象に、交流を深めながら子育てや家庭教育のあり方について学習した。	5月14日～ 2月18日 (10回)	東部市民サービスセンターほか	幼児と保護者 20組 延べ 231人	千円 18
	市民講座					
青 少 年 教 育	※山谷番楽伝承活動事業	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図ることを支援した。	4月6日～ 1月25日 (31回)	旧山谷小学校ほか	児童・生徒と保存委員 延べ 599人	36
	※秋田市青少年発明クラブ	アイデアを生かした工作活動を通じて、青少年の豊かな創造力を養う機会を支援した。	4月20日～ 3月7日 (22回)	東部市民サービスセンターほか	児童と指導者 延べ 342人	54
成 人 教 育	※子ども映写会	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供する。	3月24日 (1回)	東部市民サービスセンター	コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	いーぱる“わくわく”チャレンジデー	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供した。	7月24日 (1回)	東部市民サービスセンター	子どもと協力者 96人	24
成 人 教 育	※秋田の史跡を学ぶ会	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識する学習活動を支援した。	6月26日 8月28日 公開講座 2回	東部市民サービスセンター	市民 777人 【内公開講座 174人】	12
	市民講座					
成 人 教 育	ポーセラーツで自分へのごほうびを	磁器に転写紙で絵付けをするポーセラーツを体験し、ものづくりの楽しさを学ぶとともに、参加者同士の交流を深める機会とした。	1月18日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 13人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	日本酒を学ぶ！酒蔵体験ときき酒に挑戦	日本古来の製法で日本酒を醸造する蔵元を訪ね、長年営まれてきた伝統的な酒造りの工程を学びながら「きき酒」を体験し、秋田の代表的な食文化である日本酒を学んだ。	2月20日 (1回)	清酒高清水本社	市民 30人	8
女性教育	ミセスカレッジ東部	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野での学習を提供した。	5月9日～ 2月13日 (8回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 44人 延べ 237人	16
	東部女性セミナー	考え、行動する女性を目指した自主的な学習活動を支援した。	5月20日～ 2月17日 (9回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 59人 延べ 315人	24
	仁別婦人学級	地域婦人を対象に、教養と生活に役立つ技術の向上を目指した学習を支援した。	7月4日～ 12月5日 (4回)	仁別公民館ほか	学級生 13人 延べ 29人	16
高齢者教育	シルバーカレッジ東部	心身ともに健康で過ごすための学習機会を提供した。	5月8日～ 2月5日 (10回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 52人 延べ 356人	21
	千秋矢留寿学級	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習機会を提供した。	4月25日～ 2月27日 (9回)	明德地区コミュニティセンターほか	学級生 40人 延べ 137人	13
その他	※東部地区世代間交流会	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となって実施する高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等との連携事業。昔のあそびを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供した。	1月8日 (1回)	東部市民サービスセンター	子どもと高齢者等 217人	37
	※東部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開した。	通 年	東部市民サービスセンターほか	会員 9人	36
	サークル連絡協議会	円滑な運営を図るため、サークルの事業や活動の支援を行った。	通 年	東部市民サービスセンター	53サークル 会員 710人	
他	※いーぱるふれあいまつり	サークルや地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	10月19日 ～20日 (2日間)	東部市民サービスセンター	市民 延べ 2,214人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その他	地域づくり自主企画事業					
	初心者の笹巻きづくり講習会	季節の香りを感じながら笹巻きづくりの技術の習熟を図るための講座を開催した。	6月15日 (1回)	東部市民サービスセンター調理室	20人	11
	親子稲刈り体験	食育の一環として、毎日食べるお米の大切さを身をもって感じてもらうため、豊かな自然を存分に感じながら親子で稲刈りを楽しく体験してもらう教室を開催した。	9月28日 (1回)	東部地域内の水田	27人	14
他	家庭でできる簡単ピザづくり講習会	発酵工程が必要なく、グリルで焼くことができる簡単ピザづくりを学ぶため開催した。	2月1日 (1回)	東部市民サービスセンター調理室	20人	11

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	子育てママのふれあい広場	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月16日～2月20日 (9回)	西部市民サービスセンターほか	未就園児と保護者 20組 延べ 235人	千円 51
	※どんぶらっ子		4月25日～12月19日 (9回)	下浜地区コミュニティセンターほか	未就園児と保護者 10組 延べ 127人	16
	※わかば学級		5月9日～12月12日 (8回)	勝平地区コミュニティセンターほか	未就園児と保護者 10組 延べ 158人	13
	※ひよこ広場		4月11日～2月13日 (11回)	豊岩地区コミュニティセンター	未就園児と保護者 10組 延べ 135人	16
青 少 年 教 育	※親子わくわく地引き網体験	地引き網体験を通して、自然の恵みや大切さを学んだ。	7月28日 (1回)	浜田浜	児童と保護者 112人	30
	親子陶芸教室	陶芸に挑戦しながら親子のふれあいや絆を深める機会とした。	7月23日 (1回)	雄和いやしろち	児童と保護者 11組28人	10
	※森で遊ぼう～自然観察と自由工作	自然観察等により親子や子どもたち同士が楽しく交流した。	7月25日 (1回)	秋田県環境と文化のむら	児童と保護者 22人	
	※和風づくり	普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりを楽しんだ。	12月22日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童と保護者 25人	
	※親子でもちつき体験	正月行事を通して、親子のふれあいや絆を深める機会とした。	2月16日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童と保護者および地域住民 51人	20
	※新屋の名人さんに学ぼう	日新小学校3年生の総合的な学習の一貫として、秋田市西部地域サークル連絡協議会会員と交流した。	11月22日 (1回)	日新小学校	児童 133人 会員 26人	30
成 人 教 育	市民講座	市民の学習ニーズに対応した学習活動の機会を提供した。				
	手づくりパン教室		2月5日 (1回)	西部市民サービスセンター	市民 8人	8
	フロアカーリング初心者教室		3月10日 (1回)	西部市民サービスセンター	コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	ミュージックセラピー体験教室		3月19日 (1回)	西部市民サービスセンター	コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	のぞみ学級	身体に障がいがある方の社会参加の促進と、健康管理、教養を高める学習を行った。	4月12日～12月14日(9回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 15人 延べ 116人	16
女性教育	真砂婦人学級	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	4月18日～2月21日(10回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 27人 延べ 241人	36
	勝平婦人学級		5月16日～2月20日(9回)	勝平地区コミュニティセンターほか	学級生 33人 延べ 250人	36
	わかば学級OG会		5月8日～1月8日(8回)	西部市民サービスセンターほか	会員 9人 延べ 80人	10
高齢者教育	秋田鈴木大学	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	4月19日～2月21日(11回)	西部市民サービスセンターほか	学生 56人 延べ 504人	34
	※出前講座「新屋田尻沢地区高齢者交流会」	新屋田尻沢地区の高齢者が集い、講話を聞くとともに、交流を図った。	12月26日(1回)	田尻沢町内会館	地区の高齢者 15人	8
その他	※西部地区世代間交流会	地域の親子や高齢者など幅広い年齢の方々を対象に、もちつき、やまはげ、昔遊びを通して交流を図った。	1月11日(1回)	渡邊幸四郎邸	子どもから高齢者まで 203人	35
	※下浜地区世代間交流会	軽スポーツを通してふれあう機会を提供した。	11月16日(1回)	下浜地区コミュニティセンター	地区の子どもから高齢者まで 52人	8
	西部地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	西部市民サービスセンター	会員 16人	
	※西部地域サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	西部市民サービスセンター	74サークル 会員 879人	
	※第11回ウェスターまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	10月12日～10月13日(2日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 1,356人	
他	地域づくり自主企画事業					
	親子講話会「水族館のおしごと」	生徒と保護者を対象に、生き物の一生を通して命の尊さを学び、将来の生き方を考えることを目的とした講話会を開催した。	7月9日(1回)	勝平中学校体育館	341人	5

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その他	新屋郷土文化講演会「地域環境の保護と保全 ホタルの住めるこの街へ」	地域住民を対象に、地域環境の保護と保全などについて学び考えることを目的に開催した。	11月30日 (1回)	西部市民サービスセンター3階洋室6・7	35人	5
	あらや大川散歩道雪まつりへの「やまはげ」参加	新屋に伝わる小正月行事「やまはげ」が、「あらや大川散歩道雪まつり」へ参加し、まつりを盛り上げるとともに、幅広い世代の地域住民と交流を図った。	1月25日 (1回)	新屋大川散歩道	318人	15

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	乳幼児とその保護者を対象に、各講座や交流の機会を提供した。	5月14日～ 12月9日 (8回)	南部市民サービスセンターほか	1歳～4歳までの乳幼児とその保護者 9組 延べ 116人	千円 15
青少年教育	夏休み体験学習	親子体験学習(切り絵・折り紙)を企画し、普段得ることができない事柄を学ぶ場とした。	7月31日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	小学生とその親子 43人	33
	※ジュニアスクール	南部市民SC将棋サークルや南部学習ボランティアとの共催により子どもたちに体験や、創作活動の機会を提供した。				
	将棋体験教室		7月29日 (1回)		小学生 18人	14
	クリスマスケーキ作り		12月21日 (1回)		小学生 5人	20
家庭教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学ぶとともに、子育ての情報交換の場とした。	5月15日～ 11月6日 (7回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 15人 延べ 70人	15
成人教育	市民講座	市民の学習ニーズに対応した学習活動の機会を提供した。				
		リボンフラワーづくり講座	6月8日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 7人	10
		ZENさんのTV番組裏話	10月8日 (1回)		市民 36人	8
		コンサート&みんなで歌おう!!	10月25日 (1回)	南部市民サービスセンター	市民 26人	16
		UVレジンでブローチをつくろう!	11月26日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 12人	16
		クリスマスシュトーレンづくり	12月5日 (1回)		市民 10人	16
		プラバンでアクセサリをつくろう	2月18日 (1回)		市民 9人	
IT講習会		2月19日 2月26日 (2回)	遊学舎	市民 延べ 42人	10	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	成人学級「南部さわやかサロン」	身近な話題について学びながら学級生相互の交流を図った。	5月8日～2月12日(9回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 26人 延べ 159人	18
女性教育	女性学級「南部女性セミナー」	健やかな暮らしのための学習を行った。	5月15日～2月19日(10回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 34人 延べ 219人	17
	女性学級「ミセスセミナー大住」	人生を楽しく生きるための学習を行った。	5月20日～12月16日(8回)	大住地区コミュニティセンターほか	学級生 38人 延べ 221人	13
	女性学級「南部ひまわり学級」	郷土について学びながら、学級生相互の交流を図った。	5月10日～2月14日(10回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 38人 延べ 254人	22
高齢者教育	高齢者学級「南星大学」	学級生のニーズに応えたテーマを設定し学習した。	5月9日～1月10日(9回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 31人 延べ 186人	13
その他	※世代間交流会	餅つきや昔の遊びを通して世代間の交流を図った。	1月10日(1回)	南部市民サービスセンター別館	子どもから高齢者まで 181人	101
	南部学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習した。また市民SC事業への協力や、様々な活動を展開した。	通年	南部市民サービスセンターほか	会員 13人	22
	なんびあサークル連合会	研修会、奉仕活動を通じて、登録サークル会員相互の親睦を図った。	通年		141サークル 1,864人	
	※第6回なんびあまつり	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	10月19日～20日(2日間)	南部市民サービスセンター	市民 1,500人	
	地域づくり自主企画事業					
	ポッチャゲームにチャレンジしませんか	子どもから高齢者まで男女を問わず誰でもできるポッチャゲームを開催した。	8月29日～30日(2回)	南部市民サービスセンター別館 多目的ホール	41人	13
	ウエルハウス御所野永楽会三周年記念事業	会員、入居者の健康増進を図り、日々明るい生活を勧め幸福と長寿に必要な知識の習得のため講演会を開催した。	9月19日(1回)	ウエルハウス御所野	52人	8
	ふるさと探訪	遺跡から弥生時代の秋田や郷土の偉人の偉業を学ぶ機会とした。	10月18日(1回)	御所野「弥生っこ村」 新屋「栗田神社」	20人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ の 他	南部8地区子育て支援サークル合同活動ミニ運動会	南部8地区の主任児童委員で運営する子育て支援サークル会員同志の交流を図るため、体操、玉入れなどのミニ運動会を開催した。	11月20日 (1回)	南部市民サービスセンター別館 多目的ホール	76人	13
	大住メンズ専科料理教室	男性の手作り料理が家族の絆構築の一役となるように料理教室を開催した。	12月15日 (1回)	大住地区コミュニティセンター	18人	11

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	カンガルー学級	親子間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月30日～ 1月23日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	6か月～1歳6 か月児と保護者 11組 延べ 126人	千円 34
	ペンギン学級		5月28日～ 1月21日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	1歳6か月～3 歳児と保護者 16組 延べ 202人	36
	乳幼児体験学習	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深めた。	10月3日 (1回)	潟上市	幼児とその保護者 9組 18人	
	金足西幼児学級	子どもの育て方、しつけ方を学んだ。	5月24日 (1回)	秋田市内	園児親子 延べ 59人	
	上新城幼児学級		5月24日 (1回)	由利本荘市	園児親子 延べ 27人	
青 少 年 教 育	夏休み子ども陶芸教室	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を深めた。	7月25日 (1回)	北部市民サービスセンター	児童 23人	10
	わくわくチャレンジ家族	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築いた。	8月3日 10月20日 (2回)	八峰町・鳥海山	児童と保護者 延べ 35人	22
	わんぱく塾	夏・冬休みの期間に体験活動を通して、豊かな人間形成と参加者相互の交流を図った。	8月8日 1月9日 (2回)	北部市民サービスセンター	児童 延べ 38人	16
	ジュニア教室	手芸等を学び、ふれあいを通して交流を図った。	8月1日～ 1月11日 (3回)	下新城交流センターほか	児童 30人	16
家 庭 教 育	家庭教育学級「キタスカ家庭教育講座」	小・中学生を取り巻く諸問題や家庭でのしつけなどについて学習した。	6月19日～ 2月12日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 10人 延べ 31人	25
	管内小中学校合同家庭教育学校	家庭における学習やしつけについて学ぶとともに子育ての情報交換の場とした。	12月3日 (1回)	下新城交流センター	児童・生徒の保護者 19人	8
成 人 教 育	ねむの木学級	身体に障がいのある方の健康維持管理と積極的な社会参加や教養を高める学習をした。	6月5日～ 10月2日 (5回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 6人 延べ 18人	18
	ふるさと再発見セミナー	地域の歴史を知り、また、地域づくりを考える機会とした。	6月7日 10月1日 (2回)	秋田市内	市民 延べ 29人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人	市民教室	市民の学習要求に対応し、教養と生活に役立つ学習活動の機会を提供した。				
		草木染め教室	6月6日 (1回)	下新城交流センター	市民 9人	8
		自然と親しむ会	10月4日 (1回)	にかほ市	24人	
		親子クリスマスケーキづくり	12月21日 (1回)	下新城交流センター	親子 6組 12人	20
		ミニ門松づくり	12月26日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 17人	17
		親子パンづくり教室	3月21日 (1回)	下新城交流センター	コロナウィルス感染拡大防止のため中止	
教育	交流センター 出前事業	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行った。				
		上新城中町内	6月21日 (1回)	男鹿市	市民 19人	
		2町内(晃ヶ丘・青崎)合同	11月6日 (1回)	北秋田市	市民 24人	
教育	初心者フォークダンス講習会	フォークダンスを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とした。	5月8日～ 6月5日 (5回)	北部市民サービスセンター	市民 120人	
	リフレッシュ講座	DISCO WORLD、ルーシーダットンを通して、心身ともにリフレッシュする機会とした。	8月22日～ 10月17日 (6回)	北部市民サービスセンター	受講者 47人 延べ 124人	48
	夜のスロージョギング体験教室	スロージョギングを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とした。	10月1日～ 10月29日 (4回)	北部市民サービスセンター	市民 104人	
女性 教育	サークルくれない婦人学級	美しく充実した暮らしをするために、衣・食・住に新たな工夫を学び会員の親睦と交流を図った。	4月16日～ 2月18日 (9回)	下飯島公民館ほか	学級生 29人 延べ 137人	24
	たんぼぼ婦人学級	充実した生活を目指し、ふれあいの大切さ、取り巻く環境について学んだ。	4月24日～ 2月26日 (9回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 24人 延べ 139人	24
	金足婦人学級	地域婦人の親睦を深めながら教養を高める機会を提供した。	5月13日～ 12月16日 (7回)	旭町会館ほか	学級生 20人 延べ 108人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性 教育	飯島婦人学級	学級生の交流と健康で明るい生活を目指し、教養を高めた。	5月20日～ 2月10日 (10回)	飯島地区コミュニ ティセンター ほか	学級生 34人 延べ 213人	8
	あかしあ婦人学級	町内婦人部と交流し、日常生活の知恵を身に付け、潤いのある家庭生活をはぐくんだ。	5月29日～ 12月14日 (8回)	穀丁公民館ほか	学級生 27人 延べ 164人	13
	みなと女性セミナー	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割を学習した。	6月11日～ 2月4日 (9回)	北部市民サービ スセンターほか	学級生 100人 延べ 639人	43
	※北部婦人会会員 交流のつどい	北部地区の婦人会員が一堂に会し、活動の活性化に向けた情報交換を行うとともに、交流を図った。	11月18日 (1回)	北部市民サービ スセンター	会員 64人	10
高齢者 教育	北部高齢者大学	高齢者の生きがいと地域社会への対応について学習した。	5月15日～ 2月19日 (9回)	下新城交流セン ターほか	学生 30人 延べ 221人	32
	しおかぜ大学	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	5月23日～ 2月13日 (10回)	北部市民サービ スセンターほか	学生 102人 延べ 619人	30
その他	※第9回キタスカまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	9月28日 29日 (2日間)	北部市民サービ スセンター	市民 延べ 2,180人	
	※土崎地区老人 クラブ連絡協 議会	研修やスポーツ活動を支援し、会員相互の交流を深め、会活動の活発化を図った。	通 年	北部市民サービ スセンターほか	29単位クラブ 会員 963人	
	※土崎地区学習 ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	北部市民サービ スセンターほか	会員 5人	
	※北部サークル 連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	北部市民サービ スセンター	64サークル 会員 1,030人	
	第1回下新城交 流センターまつ り	地域の方やサークル会員の日頃の学習成果を発表、紹介する機会とする。	10月13日		台風のため中止	
	※下新城交流セ ンターサーク ル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	下新城交流セン ター	26サークル 会員 304人	
	地域づくり自主企画事業					
	第6回みんなで歌おう	市民を対象に、日本の歌百選をDVDやピアノ伴奏で歌う会を開催した。	8月31日 (1回)	北部市民サービ スセンター地域 文化ホール	85人	13

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ の 他	手芸教室	市民を対象に、クラフトテープを使ったカゴバック作りについて学ぶ教室を開催した。	10月24日 10月31日 11月8日 (3回)	下新城交流センター	37人	33
	そば打ち体験	市民を対象に、そば打ちを体験する教室を開催した。	11月30日 (1回)	下新城交流センター	10人	17
	環境と健康の集い	地域住民を対象に、「要介護の一步手前(フレイル)を知って防ごう」をテーマとした勉強会を開催した。	1月25日 (1回)	北部市民サービスセンター 地域文化ホール	156人	12
	世代間交流初心者フロアカーリング	市民を対象に、フロアカーリングについて学ぶ教室を開催した。	2月15日 (1回)	北部市民サービスセンター 体育館	13人	17

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	ひなたぼっ子	「楽しく学びながら親子の交流を図ろう」をテーマに、運動遊び等を通して参加者の交流を図った。	5月28日～2月14日 (8回)	河辺市民サービスセンターほか	乳幼児と保護者 15組 延べ 101人	千円 32
	※保育所教育事業「河辺・岩見三内保育所」	保育所と連携し、運動遊びやお茶の作法等について学び子どもの感性をはぐくんだ。	6月12日～2月19日 (9回)	河辺・岩見三内保育所	園児と保護者 延べ 368人	64
青少年教育	※児童教育事業「読み聞かせ会」	戸島小学校・河辺小学校と連携し、絵本の読み聞かせ会を開催し、児童の情操を養うとともに交流を図った。	11月8日 11月15日 (2回)	戸島小学校 河辺小学校	児童 70人 児童 176人 延べ 246人	16
	親子体験まると塾	ものづくり体験を楽しみながら、親子の絆を深める機会とした。	7月25日～2月9日 (4回)	河辺総合福祉交流センターほか	小学生親子 延べ 52人	24
	夏・冬休み手づくり体験	自然観察を通して、昆虫や夏の花等について理解を深めるとともに、自由工作やクリスマスケーキづくりを体験し、親子のふれあいと参加者の交流を図った。	8月2日 12月21日 (2回)	河辺総合福祉交流センターほか	小学生親子 延べ 15人	8
成人教育	市民講座	UV レジンで作るアクセサリー講座を開催した。	9月19日 (1回)	河辺市民サービスセンター	市民 16人	8
	ネイチャーウォーク	ウォーキング等を通して自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者の交流を図った。	6月27日～10月17日 (4回)	河辺地域ほか	市民 延べ 77人	32
	アート教室	パステルを使って絵を描き、絵心のあるなしにかかわらず世界でひとつしかない作品を完成した。	5月15日 (1回)	河辺市民サービスセンター	市民 9人	8
	フィットネス教室	初心者でも簡単にできる体操で、日頃の運動不足を解消し、元気な身体をつくった。	11月27日 (1回)	河辺市民サービスセンター	市民 12人	8
	手打ちそば教室	そば粉の練りから延ばし、切り、茹でまでのそば打ちを体験した。	12月7日 12月14日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 18人	16
	陶芸体験教室	初心者を対象に陶芸を体験する機会を提供した。	9月2日 9月18日 (2回)	不街窯工房	市民 延べ 12人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
女性教育	河辺さわやかセミナー	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	6月4日～2月4日 (5回)	河辺市民サービスセンターほか	学級生 24人 延べ 107人	16
	健康料理教室	季節の食材と薬膳料理を取り入れた健康料理を学び参加者の交流を図った。	6月6日～12月5日 (4回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 51人	32
	つけもの教室	初心者を対象として、季節の食材を使って漬物の仕方を学ぶとともに参加者同士の交流を図った。	7月19日 11月28日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 19人	16
高齢者教育	せせらぎ塾	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	4月25日～2月20日 (8回)	河辺市民サービスセンターほか	学級生 59人 延べ 293人	24
その他	※河辺サークル連合会	サークル連合会へ協力し活動の充実を図った。	通 年	河辺市民サービスセンターほか	30サークル 会員 219人	
	※第9回河辺まるごと祭り	河辺の郷自治協議会と連携し、地域の方々やサークル会員の日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とした。	10月19日～20日 (2日間)	河辺市民サービスセンターほか	市民 延べ 2,066人	
地域づくり自主企画事業						
その他	折り鶴(寿鶴)づくり～脳の活性化に役立つ	折り紙が脳の活性化により効果があるといわれていることから、折り鶴(寿鶴)の作り方を学ぶことで認知症予防に役立てた。	10月8日 (1回)	河辺市民サービスセンター 洋室1	16人	8
	飾り巻き寿司づくり	様々な絵柄が入った飾り巻き寿司づくりを学びながら、秋田の各地域に伝わる郷土料理への理解を深めた。	12月6日 (1回)	河辺岩見三内地区コミュニティセンター	14人	8
	写経のすすめ～自分を見つめる時間	説法を交えながら写経の手ほどきを受け、身近な仏教の話と写経修行を通じて、心安らかにし、自分を見つめ直す時間を過ごした。	1月21日 (1回)	河辺市民サービスセンター 洋室1	25人	10

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	わんぱくキッズ	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	4月18日～1月16日(10回)	雄和市民サービスセンターほか	乳幼児と保護者 11組 延べ 155人	千円 70
家庭教育	※保育所出前講座	家庭教育のあり方や子育てに関する講話を実施した。	11月7日(2回)	川添、中央保育所	祖父母、保護者 延べ 159人	16
青少年教育	書道教室	書道の基本を学び、展覧会作品や書き初めに挑戦した。	7月29日～1月7日(4回)	雄和市民サービスセンター	児童 延べ 90人	20
	親子チャレンジ教室	パン、そば打ち、クリスマスケーキづくりに挑戦した。	8月4日～12月22日(3回)	雄和市民サービスセンター	親子 延べ 21組 45人	20
		リサイクル瓶を利用して花瓶や小物入れを作った。	6月16日～2月9日(3回)	雄和市民サービスセンター	親子 延べ 13組 30人	
		和紙で干支(子)の置物づくりを体験した。	12月8日(1回)	雄和市民サービスセンター	親子 4組 8人	8
		ミニ門松づくりを体験した。	12月15日(1回)	雄和市民サービスセンター	親子 5組 11人	8
		親子で農業体験を行い、収穫の喜びや食の大切さを学び、家族の絆と参加者の交流を深めた。	5月26日～10月27日(3回)	石田地区ほか	児童と保護者 8組 延べ 80人	40
成人教育	ガラスボトルクラフト教室	リサイクル瓶を利用して花瓶や小物入れを作った。	5月13日～11月28日(2回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 7人	
	市民体験講座	雄和地域の伝統の食と文化を題材に料理教室を開催した。	6月20日～2月7日(4回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 23人	28
	※生涯学習出前講座	講師を派遣し、地区公民館や自治会の活動を支援した。	4月28日～2月23日(8回)	向野地区、神ヶ村地区、平尾鳥地区、繫地区ほか	地区住民 228人	45
女性教育	女性セミナー「ゆうわ」	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	5月21日～1月24日(9回)	雄和市民サービスセンターほか	会員 延べ 42人 186人	38
高齢者教育	花陽クラブ	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	5月28日～2月18日(10回)	雄和市民サービスセンターほか	会員 延べ 94人 843人	42

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
そ	※雄和サークル 連合会	サークルの支援と活動の 充実を図った。	通 年	雄和市民サービ スセンター	20サークル 会員 245人	
	※第9回ユービ スマ祭り	学習・文化活動の成果を 発表し、住民の学習意欲の 向上と交流を図った。	10月19日 10月20日 (2日間)	雄和市民サービ スセンター	市民 延べ 950人	
の 他	地域づくり自主企画事業					
	「そば作り」 に挑戦	奨励員を対象に、様々な 料理に挑戦し、地域の事業 に生かすことを目的として 開催した。	9月9日 (1回)	雄和市民サービ スセンター	15人	8
	「エコクラフ トテープバッ グ」作りに挑 戦	作品展示のための「エコ クラフトテープバッグ」を 作ることを通して、生涯学 習に関心を持ってもらうこ とを目的に開催した。	10月10日 (1回)	雄和市民サービ スセンター	9人	5
	第41回女米木 産 業 文 化 祭 「講演会」	高齢化に伴い、認知症予 防や健康管理などに取り組 むための健康講話と自ら考 える力を養うための講演会 を開催した。	11月3日 (1回)	女米木自治会館	38人	8

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
青少年教育	学校教育利用	太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施。 ○野外活動（テント設営、野外炊飯、オリエンテーリング、キャンプファイヤー、登山、スノーシュー体験、そり遊び） ○自然観察（動植物の観察、天体観測） ○創作活動（草木染め、クラフトづくり）	5月14日～2月14日	太平山自然学習センター	小学校 2,665人 中学校 2,408人 その他 188人	千円	
			○宿泊利用		71校		5,215人
			○日帰り利用		1校		46人
			計		72校		5,261人
青少年・成人	一般利用	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進を図るために実施。 ○野外活動（テント設営、野外炊飯、オリエンテーリング、キャンプファイヤー、登山） ○自然観察（動植物の観察、天体観測） ○創作活動（クラフトづくり）	4月1日～3月31日	太平山自然学習センター			
			○宿泊利用		45団体	1,390人	
			○日帰り利用		25団体	990人	
			計		70団体	2,380人	
青少年教育 家族教育	主催事業	チャレンジキャンプ	8/8～10	太平山自然学習センター	9人	16	
		ちびっこキャンプ	中止		0人	0	
		ウインターキャンプ	1/5～6		24人	0	
		中学生交流キャンプ	1/11～12		8人	0	
		夏のファミリーキャンプ	7/27～28		8家族 33人	0	
		秋のファミリーキャンプ	11/2～3		7家族 25人	15	
		冬のファミリーキャンプ	中止		0人	0	
		○宿泊利用	5回		99人	31	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	主催事業	春のファミリーハイキング	4/28	太平山自然学習センター	14家族 39人	4
		※はじめてのガーデニング	5/12		18人	8
		太平山前岳登山	5/28		19人	16
		豪快焚き火料理	9/29		15人	0
		スノーウォーキング	1/26		20人	0
		○日帰り利用	5回		111人	28
その他		○指導・講師	4/26～ 2/14	太平山自然学習センター	127人	
		○学生スタッフ	4/26～ 1/13		41人	
		○運営協議会	11/22		9人	
		○利用学校説明会	4/12 11/8		89人 16人	
					282人	

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	平日学校利用	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に理科の見方、考え方を働かせて科学実験等の体験学習を行う、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施した。	5月16日～2月14日	自然科学学習館	小学生 2,242人 中学生 2,246人 その他 101人	千円 1,442
	※THE KAGAKU ～こども鑄物教室 「オリジナル箸置き を作ろう!!」～	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施した。	8月2日 (1回)	自然科学学習館・秋田県産業技術センター	小学5年生～中学3年生 23人	41
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	身近な現象や素材をテーマにした科学実験や工作を実施した。	4月27日～12月1日 (14回)			
		○春の野鳥観察	4月27日 (1回)	自然科学学習館・千秋公園	小学生以上 21人	16
		○環境の科学	6月1日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 49人	50
		○光の科学	7月6日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 74人	42
		※○ガラスの科学	7月31日 8月1日 (4回)	自然科学学習館・新屋ガラス工房	小学生以上 63人	
		○紙の科学	9月7日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 43人	27
		※○高専のカガク	11月10日 (1回)	自然科学学習館・秋田工業高等専門学校	小学生以上 57人	
○植物からDNAを取り出そう	12月1日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 67人	73		
成人教育	※どうぶつサイエンス	動物の生態についてのワークショップを実施し、動物園で獣医師から説明を受けながら動物とふれあったり観察したりした。	5月19日 (1回)	自然科学学習館・大森山動物園	小学生以上 17人	
			10月20日 (1回)	自然科学学習館・大森山動物園	小学生以上 20人	
	※春のわくわく実験教室	秋田大学教育文化学部理数教育コースの学生が中心となり、科学の楽しさを感じることができる体験コーナーを開催した。	5月25日 (1回)	自然科学学習館	市民 160人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年・家庭・成人教育	ロボットプログラミング教室	パソコンでロボットの動きを制御して動かすプログラミングの基礎を学ぶ教室を開催した。	6月8日～9月28日 (8回)	自然科学学習館	小学4年生以上 149人	32
	※南極の氷贈呈式	南極の氷に実際にふれることができる場を提供し、南極に関するクイズや講話会を実施した。	6月22日 (1回)	自然科学学習館	市民 74人	15
	※サイエンスフェスティバルⅠ (アルヴェ summer summer フェスタ)	サイエンスショーや科学の楽しさにふれることができる体験コーナーを開催した。	7月14日 7月15日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階 きらめき広場	市民 3,511人	1,450
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	巨大万華鏡の体験したり、立方体型万華鏡の製作をしたりした。	7月25日 7月26日 (4回)	秋田拠点センターアルヴェ2階 多目的ホール	市民 153人	155
	※科学部によるワークショップ	市内中学校5校の科学部員や秋田中央高校躍進探究部員が、科学体験コーナーやものづくりコーナーを開催した。	8月3日 8月4日 (2回)	自然科学学習館	市民 615人	45
	※小学校教員によるワークショップ	市内小学校の理科教員が中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを開催した。	8月6日 8月7日 (2回)	自然科学学習館	市民 835人	48
	※きらめき de サイエンス	自然科学学習館に登録している学生サポーターが中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを開催した。	10月14日 (1回)	秋田拠点センターアルヴェ1階 きらめき広場	市民 855人	64
	電子工作教室	はんだを使った簡単な電子工作を実施した。 ○光って音が出る電子ごま ○ボタン制御ロボ	11月23日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 32人	35
			12月21日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 30人	6
	新春☆おもしろ体験	皿回し体験コーナーやプラ板工作コーナーを開催した。	1月4日 1月5日 (2回)	自然科学学習館	市民 476人	4
※サイエンスフェスティバルⅡ「DINO-A-LIVE in ALVE」	リアルに動き回り、手の届く距離に恐竜を感じることができるライブショーを実施した。	1月11日 (1回)	秋田拠点センターアルヴェ1階 きらめき広場、2階 多目的ホール	市民 3,961人	2,463	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年・家庭・成人教育	※解剖にチャレンジ!	食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖や、牛やブタが肉になるまでの講話を実施した。	1月25日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 36人	15
	※蔵前理科教室	蔵前工業会(東京工業大学同窓会)の会員が、簡単な科学実験とものづくりを実施した。	2月2日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 33人	
	※コズミックカレッジ	JAXAの協力のもと、ロケット等の飛行原理や宇宙工学に関する実験を実施した。	2月15日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 64人	16
	ガラスアート教室	ガラスの性質を利用し、ルーターを用いてガラス皿を削り作品を仕上げる。	2月29日 (1回)	自然科学学習館	コロナウィルス感染拡大防止のため中止	14
	サイエンスサポーター	各種イベントへの協力および自主企画事業を実施した。	通 年	自然科学学習館	大学生等 17人	245
成人教育	大人の科学「地震防災の科学」	地震防災についての講話や地震の揺れなどの実験を行った。	11月2日 (1回)	自然科学学習館	高校生以上 3人	12

11 中央図書館明德館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	おはなしの会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ	毎週土曜日 (42回)	中央図書館明德館	乳幼児と保護者 延べ 558人	千円
	子ども広場	人形劇やパネルシアターなど子ども向けの行事を開催した。	6月9日 12月15日 (2回)	中央図書館明德館	幼児と保護者 136人	9
	こどもの読書週間資料展示	「本ではぐくむ こどものこころ」と題し、資料を展示した。	4月16日～ 5月12日 (1回)	中央図書館明德館		
	調べ学習に役立つ夏休みチャレンジコーナー	夏休みの課題の手助けとなるような本を展示した。	7月17日～ 8月25日 (1回)	中央図書館明德館		
	秋田県信用組合寄贈本展示	秋田県信用組合の寄附金で子ども向けの資料を購入し、展示・貸出し。	11月6日～ 1月13日 (1回)	中央図書館明德館	児童	
	図書館で本をさがそう！～子ども調べ物ステーション～	子ども専用のカウンターを設置し、夏休みの課題に役立つ資料の相談を行った。	7月20日～ 7月26日 (6回)	中央図書館明德館	児童 128人 147件	
	※小・中学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	6月30日 7月7日 7月28日 (3回)	中央図書館明德館	児童 延べ 16人	417 (全館分)
			7月16日～ 12月20日 (12回)	市内中学校	生徒 延べ 166人 教職員 延べ 22人	284 (全館分)
	※訪問おはなし会	市内の幼稚園、保育園、認定子ども園を対象に、訪問おはなし会を行った。	4月23日～ 5月10日 (8回) 10月28日～ 11月8日 (8回) (計16回)		園児と保育士 延べ 890人	6
	図書館のお仕事たいけん	小学生を対象に体験活動を行った。	2月23日 (1回)	中央図書館明德館	児童 8人	
※夏休み子ども講座	秋田市市民生活部市民交流サロンと共催で「夏休み図書館ボランティア体験」を開催した。	7月23日 (1回)	中央図書館明德館	子ども 17人		
	「Let's 俳句で 五・七・GO！」	7月30日 (1回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 19人	30	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児・青少年教育	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「ごみ減量のおはなしとマイバッグづくり」を開催した。	8月1日 (1回)		子どもと保護者 17人	8
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行した。	通 年	中央図書館明德館		
成人教育	※文化講座	JICA 東北と共催で「コスタリカから学ぶ平和」を開催した。	8月24日 (1回)	中央図書館明德館	市民 47人	
		『『シリーズ時代を語る』～編集者が語る舞台裏～』	11月9日 (1回)	中央図書館明德館	市民 27人	10
		「地形で探る『久保田城下町ができるまで』」	1月30日 2月1日 (2回)	中央図書館明德館	市民 145人	15
	読書週間企画資料展示	「平成文芸ベストセラーズ」	10月16日～ 11月17日	中央図書館明德館	市民	
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明德館	入館者数 248,282人 貸出し点数 390,592点 ビデオ視聴者数 1,105人 DVD 視聴者数 84人 CD 視聴者数 509人 レファレンス件数 16,391件	15,299
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	秋田市立図書館蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供した。	通 年	秋田市立図書館全館	Webからの予約件数 61,026件	
	利用者用インターネット検索端末の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館でインターネット検索端末を提供した。	通 年			
	無料 Wi-Fi 環境の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館で無料 Wi-Fi 環境を提供した。	通 年		利用者数 延べ 17,062人 内訳 中央 7,338人 土崎 5,559人 新屋 3,492人 雄和 329人 河辺 344人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	対面朗読・テレフォンサービス	目の不自由なため、対面朗読室で、図書館資料の朗読や、電話による朗読サービスを行った。	毎週 水・金曜日 第3土曜日	中央図書館明徳館	対面朗読件数 0件 テレフォンサービス件数 111件	
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介した図書館だよりの「明窓」を発行した。	3月 (1回)		800部	57
	移動図書館車巡回および団体配本	図書館から離れた地域の方や小規模小中学校へ巡回を実施し、図書の貸出しを行うなど、読書の機会を提供した。	通 年	市内22か所の巡回場所と上新城小学校ほか9校	貸出し点数(学校巡回、特別巡回含む) 33,798点	
	※「子育て応援団あきたすこやか2019」移動図書館特別出動	車内の本や移動図書館車の見学。「子ども総務課」と共催。	7月28日 (1回)	「子育て応援団あきたすこやか2019」会場	幼児と保護者 250人	
	石川達三記念室	郷土出身の第1回芥川賞受賞作家・石川達三氏を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示紹介した。	通 年	中央図書館明徳館		
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を3～5冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通 年	中央図書館明徳館 フォンテ文庫	子どもから大人まで作成 230ぱっく 貸出し 674ぱっく (明・フォンテ分)	7,000 (全館分)
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書の展示を行った。	通 年	中央図書館明徳館		
	図書館協議会	図書館の運営状況や課題等について協議した。	7月29日 2月7日 (2回)	中央図書館明徳館	委員 14人	131
	「秋田市の図書館要覧」の発行	市立図書館全館を対象とした要覧を発行した。	7月発行 (1回)		200部	106
	※図書館前カフェ	アメヤ珈琲の移動販売車による飲み物の提供。「明徳館こんわ会」と共催。	8月3日 8月4日 (2回)	中央図書館明徳館	市民 延べ 406人	
	ボランティア、体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	中央図書館明徳館		
	乳幼児・青少年教育	フォンテ文庫のおはなし会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを行った。	毎月1回 (11回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 155人
作ってあそぼう工作会		親子で楽しめる簡単な工作会を開催した。	毎月1回 (11回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 165人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	親子で楽しむ わらべうた	わらべうたや絵本の読み 聞かせを実施した。	毎月1回 (11回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 153人	
	親子で英語 in フォンテ文庫	親子で英語を楽しむ機会 を提供した。	ほぼ毎月1回 (9回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 384人	
	※ブックスター ト推進事業	絵本のプレゼントや読み 聞かせのアドバイス等を実 施して、心ふれあう機会を 提供した。	4月1日～ 3月31日 (146回)	フォンテ文庫	生後4か月以上 の0歳児と保護 者 239組	
	フォンテ文庫 アニバーサリ ー スペシャル8周 年	人形劇と夏の工作会を開 催した。	6月30日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 51人 幼児と保護者 12人	13
	フォンテ文庫 ウインターズペ シャル	スペシャルおはなし会と 冬の工作会を開催した。	12月8日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 45人 幼児と保護者 13人	8
全 般	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査等	予約された本の貸出しと 返却、おはなし会や読み聞 かせを実施したほか、学習 スペースを市民に開放し た。	通 年	フォンテ文庫	入室者数 107,481人 うち 学習スペース利用 88,758人 貸出し点数 8,472点 レファレンス件数 1,148件	87
	パンダのえほん 修理屋さん	「パンダのえほん修理屋 さん」により市民から依頼 された破損した絵本の修理 を行った。	毎月1回 (11回)	フォンテ文庫	修理冊数 119冊	
	ボランティア、 体験活動の受入 れ	地域の人や学校の体験活 動、教職員研修などを受け 入れ、活動を支援した。	通 年	フォンテ文庫		

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	絵本のテーマ展示	季節や行事にちなんだ絵本の展示を月替わりで行った。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	幼児～一般	千円
	せせらぎライブラリー定例おはなし会	手遊び、絵本、紙芝居などを行った。	毎月第2木曜日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館	親子など 4人	
	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月25日～ 3月26日 (24回)	河辺総合福祉交流センター	生後4か月以上の0歳児と保護者 7組	
	こどもの読書週間資料展示	「子どもが選んだ子どもの本」と題し、選書体験事業で選ばれた資料を展示した。	4月20日～ 5月12日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館	児童・生徒	
	小学生の選書体験	図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	8月4日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	児童 4人	
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課との共催で「ごみ減量のおはなしとマイバックづくり」を開催した。	8月7日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	親子 26人	8
	※せせらぎライブラリー子ども映画会	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の夏休みなどに、子ども向けの名作映画などを上映した。	8月9日、 12月26日、 3月28日 (中止)	河辺総合福祉交流センター	幼児～一般 165人	
	親子の工作講座	人気絵本の主人公「はらぺこあおむし」を親子で工作した。	2月15日 ～16日 3月中止	中央図書館明德館河辺分館	親子 12人	5
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行した。	通 年	中央図書館明德館河辺分館		
	※「あつまれ！ ルン♪ たからっこ in かわべ」	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会との共催事業。河辺および周辺地域の子どもと保護者が集まり、親子の絆を深める機会を提供した。	10月12日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	118人	
※児童企画展示 「秋田県信用組合寄贈図書展示」	秋田県信用組合から本市図書館に寄贈された本を展示・貸出しをした。	11月6日～ 1月15日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館			

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
人 教 育	図書のテーマ展示	季節や時事に対応した一般向け図書の展示を月替わりで行った。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	一般	
	※男女共生関連資料展示	男女共生に関するパネルや資料を掲示・設置するとともに、所蔵する関連図書を展示・貸出しをした。	7月2日～7月26日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館		
	読書週間資料展示	読書週間に合わせ、資料展示「へえ～、こんな本もあるんだ！2019」を開催した。	10月22日～11月17日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館		
	※河辺ふれあい企画展示	図書館利用者との連携事業。市民の生涯学習の発表の場として、「石ころ招き猫展」「ステキな花の小宇宙-ハーバリウム」、「地元(ずもと)のイラストレーター 大石清美の世界」を展示した。	通 年	中央図書館明德館河辺分館		
	講演会「本っておもしろい!? - 本で楽しむ人生・悩む人生 -」	河辺在住の作家で詩人のあゆかわのぼる氏を講師に招き、郷土の出版文化等について講演した。	10月26日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 16人	9
	※一般企画展示「台湾・台南市フレンドシップ展示」	台湾の台南市から本市に寄付された台湾および台湾市に関する図書とパンフレット等を市立図書館持ち回りで展示した。	1月30日～2月29日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館		
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明德館河辺分館	入館者数 17,739人 貸出し点数 38,785点 レファレンス件数 2,847件	999
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を図書3～5冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	子どもから大人まで作成 46ぱっく 貸出し 68ぱっく	
	図書館だより	図書の情報や図書館の事業活動などを紹介した「せせらぎライブラリーだより」を発行した。	年1回	中央図書館明德館河辺分館		
	ボランティア、体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	中央図書館明德館河辺分館		

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行した。	通 年	土崎図書館		千円
	赤ちゃんのためのおはなし会○（まるっ）	絵本やおはなし、手遊びなどを楽しむ機会とした。	毎月第3木曜日（8、1月を除く） （7回） 3月 休会	土崎図書館	0・1歳児と保護者 延べ 52人	
	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月4日～ 3月5日 （24回）	土崎図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 60組	
	※おはなしの会	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	毎月第1・3・4土曜日 （30回） 3月 休会	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 342人	
	おりがみの会	簡単な折り紙とおはなしを行った。	毎月第2土曜日 （11回） 3月 休会	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 125人	
	こどもの読書週間事業	選書体験で選ばれた本の展示と貸出しを行った。	4月2日～ 5月12日	土崎図書館		
	※あおぞらおはなし会	エプロンシアターやクイズ、ペープサートなどを行った。	6月1日 （1回）	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 80人	5
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「ごみ減量のおはなしとマイバッグづくり」を開催した。	8月2日 （1回）	土崎図書館	児童と保護者 28人	
	小学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月13日 7月27日 （2回）	土崎図書館	児童 19人	
	秋田県信用組合寄贈図書展示	秋田県信用組合から本市図書館に寄贈された本を展示・貸出しをした。	10月22日～ 1月13日 （1回）	土崎図書館		
	※北部地区児童朗読大会	北部地区の小学生が教科書に掲載された作品の朗読を発表した。	11月9日 12月21日 （2回）	土崎図書館 北部市民サービスセンター	児童と保護者 延べ 351人	
	成人教育	朗読のつどい	朗読会を開催した。	9月7日 （1回）	土崎図書館	市民 延べ 71人

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	市民文化講座 工芸展	漆をより身近に感じる ことのできる機会を提供 した。	2月29日 3月1日 (2回)	土崎図書館		20
全 般	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸 出しを行うとともに、読 書相談や参考調査に応じ た。 (団体貸出しを含む)	通 年	土崎図書館	入館者数 87,628人 貸出し点数 141,747点 ビデオ視聴者数 597人 DVD 視聴者数 147人 CD視聴者数 123人 レファレンス件数 8,008件	
	対面朗読・テレ フォンサービス	目の不自由な方のため に、対面朗読室で新聞な どの図書館資料の朗読や 電話による朗読サービス を実施した。	毎週火・木 曜日 3月 休会	土崎図書館	対面朗読件数 21件 テレフォンサービス 件数 122件	
	図書館だよりの 発行	本の情報や図書館の事 業活動を紹介する「土崎 図書館だより」を発行し た。	隔 月	土崎図書館		
	ボランティア、 体験活動の受け 入れ	地域の人や学校の体験 活動、教職員研修などを 受け入れ、活動を支援した。	通 年	土崎図書館		
	種蒔く人資料室	土崎で創刊された「種 蒔く人」の関係資料を展 示した。	通 年	土崎図書館		
	資料展示	毎月のテーマや季節に 合わせた各種資料を展示 した。	通 年	土崎図書館		
	※資料展示 「男女共同参画 パネル展」	生活総務課と共催で男 女共同参画週間の周知、 男女共生および女性活躍 推進を啓発するため、パ ネル展と資料を貸し出し た。	8月20日～ 9月5日 (1回)	土崎図書館		
※資料展示 「世界アルツハ イマー月間」	長寿福祉課と共催で認 知症に関する資料を掲示 し、関連する図書を貸し 出した。	9月 (1回)	土崎図書館			

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	※資料展示 「台湾・台南市 フレンドシッ プボックス」	観光振興課を通して台南市から譲り受けた「フレンドシップボックス」を活用し、関連する図書を貸し出した。	10月29日～ 11月17日 (1回)	土崎図書館		
	※図書館まつり	土崎図書館友の会と共催で、「図書リサイクル市」、「図書クイズ」「雑誌リサイクル市」などを実施し、子どもから大人まで地域や図書館に親しみを持つ機会を提供した。	10月19日 (1回)	土崎図書館	市民 465人	
般	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を5冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、家族で利用してもらった。	通 年	土崎図書館	子どもから大人まで 作成 222ぱっく 貸出し 611ぱっく	

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	主に第2水曜日 午前・午後 (24回)	新屋図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 41組	千円
	定例おはなし会	新屋図書館ボランティアおはなしのしずくが、おはなし、絵本の読み聞かせ、わらべうたなど、おはなし会を行った。	毎月第1土曜日 第2火曜日 (20回)	新屋図書館	乳幼児～小学校低学年と保護者 子ども 延べ 196人 大人 延べ 177人	
	こどもの読書週間資料展示・春のブックフェア	こどもの読書週間に合わせ、春のブックフェア「新学期だよ 読んでみよう教科書にのってる本」と題し、本を展示して貸し出した。	4月23日～ 5月12日 (1回)	新屋図書館		
	日新小学校ブックトーク	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラス毎にブックトークを行った。	6月21日、 27日、28日 1月20日、 21日、23日 (15回)	日新小学校	日新小学校4～6年生全児童 延べ 866人	
	※秋田商業高等学校図書委員会読み聞かせ講習会	当館ボランティアと職員とで図書委員の学生を中心に読み聞かせの仕方、絵本の選び方についての研修を実施した。	7月5日 (1回)	秋田商業高等学校	学生 13人	
	小学生の選書体験	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校巡回図書として役立った。	7月13日 7月20日 (2回)	新屋図書館	小学生 12人	
	※夏休み子ども講座「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」	環境都市推進課と共催で、小学生を対象にごみ減量のおはなしと、切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくりを行った。	7月30日 (1回)	新屋図書館	小学生と保護者 15人	
	※おはなしおばさん藤田浩子さんのおはなし会 1部「赤ちゃんからのおはなし会」	当館ボランティアグループ「おはなしのしずく」に協力し、幼児教育の第一人者である藤田浩子氏によるおはなし会を開催した。	9月15日 (1回)	アトリエももさだ	赤ちゃんから大人まで 子ども 15人 大人 65人	
	秋田県信用組合寄贈本展示	秋田県信用組合の寄附金で子ども向けの資料を購入し、展示して貸し出した。	11月1日～ 1月13日 (1回)	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	冬のスペシャル おはなし会	おはなし、絵本、人形劇 など、趣向を凝らした特別 なおはなし会を開催した。 7日は幼児から小学生を対 象、10日午前からは赤ちゃ んを対象、午後からは大人 を対象。	12月7日 12月10日 (3回)	新屋図書館	乳幼児～大人 12/7 子ども 23人 大人 20人 12/10 午前 子ども 11人 大人 11人 午後 大人 11人	10	
	※学校司書P O P 展示「高校 生へおすすめ したいノンフィ クション」	秋田県内の高等学校の学 校司書が作成した、高校生 におすすめしたい「ノン フィクション」の本のP O Pを展示した。	1月17日～ 1月30日 (1回)	新屋図書館			
	資料展示「小学 生の選書体験～ 図書委員のおす すめ本～」	「小学生の選書体験」に 参加した各校の図書委員が 選んだ図書を展示して貸し 出した。	3月3日～ 3月29日 (1回)	新屋図書館			
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲 の喚起のため、乳幼児から 小学生までを対象に読書の 記録帳（読書の通帳）を発 行した。	通 年	新屋図書館			
	かぞくぶっく ぱっく事業	継続的な読書習慣と家族 の交流の手助けをし、新し い本との出会いを生み出す 機会となるよう、司書が選 書した図書複数冊を1パッ クにして貸し出した。	通年 (6月・12月 入替え)	新屋図書館	子どもから大人 まで 作成 204パック 貸出し 440パック		
	学校図書館支援	団体貸出しや、司書によ る学校でのブックトークな どを通して学校図書館を支 援した。	通 年	新屋図書館			
全 般	※アラヤード・ ピクニック関 連資料展示～ 山の恵み・木 の恵み～	新屋で開催されるイベン ト「アラヤード・ピクニッ ク」に合わせ、関連する本 を展示して貸し出した。	3月30日～ 4月21日 (1回)	新屋図書館			
	ブックリサイク ル	保存年限が過ぎた図書館 の雑誌と、市民から持ち 寄ってもらった図書・雑誌 を、市民に無料で譲り、本 の循環を行った。	6月1日 (1回)	新屋図書館	市民 延べ 499人		
	市民講座「動物 といのちのはな し」	獣医師を講師に、動物の 話、命の話をうかがった。	8月22日 (1回)	新屋図書館	子どもから大人 まで 子ども 1人 大人 19人	10	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	※男女共同参画 パネル展	生活総務課と共催で、国の定める男女共同参画週間の周知、市が推進している男女共生および女性活躍推進を啓発するための紹介パネルを展示し、合わせて関連する本を展示して貸し出した。	9月7日～ 10月3日 (1回)	新屋図書館		
	第3回夜の図書館「おはなしおばさん藤田浩子の大人のためのおはなし会」	幼児教育の第一人者として、また、語り手として活躍している藤田浩子氏をお迎えし、大人向けの語りの会を開催した。	9月14日 (1回)	新屋図書館	市民 40人	5
	※おはなしおばさん藤田浩子さんのおはなし会 2部「講演会 ヒトは人に育てられて人になる～人の声にのせて～」	当館ボランティアグループ「おはなしのしずく」に協力し、幼児教育の第一人者である藤田浩子氏による講演会を開催した。	9月15日 (1回)	アトリエももさだ	子ども 3人 大人 69人	
	映画鑑賞会 「猫侍」	映画「猫侍」を上映した。	9月21日 (2回)	新屋図書館	市民 44人	
	秋の読書週間資料展示・秋のブックフェア	秋の読書週間に合わせて、「大人も楽しめる！絵本の世界」と題し、本を展示して貸し出した。職員のおすすめ本も紹介した。	10月22日～ 11月10日 (1回)	新屋図書館		
	文化講座「もっと知りたい！ナマハゲのひみつ」	男鹿市地域おこし協力隊の大谷心氏を講師に迎え、ユネスコ文化遺産に登録された男鹿のナマハゲについて、クイズを交えた講座を開催した。	11月3日 (1回)	新屋図書館	子ども 1人 大人 15人	5
	※「HappyTocoとHappyHolidays」 関連資料展示	新屋で開催されるイベントに合わせ、「冬の暮らし・クリスマス」をテーマに本を展示して貸し出した。	12月3日～ 12月27日 (1回)	新屋図書館		
	※生涯学習室 サークル展示 (切り絵・ちぎり絵)	生涯学習室のサークル活動で制作された作品を展示した。また、作品に関連した本を展示して貸し出した。	1月28日～ 2月16日 2月18日～ 3月8日 (2回)	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	※資料展示「台湾・台南市フレンドシップボックス展示～麗しの島へ書面旅行～」	観光振興課を通して台南市から譲り受けた「フレンドシップボックス」(書籍等を詰めた箱)を活用し、当館所蔵資料と合わせて展示・貸出しを行った。	2月4日～ 2月16日 (1回)	新屋図書館		
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	新屋図書館	入館者数 延べ 77,606人 貸出し点数 122,491点 ビデオ視聴者数 878人 CD 視聴者数 95人 レファレンス件数 7,455件	
	図書館だより発行	本の情報や、図書館の行事、新屋の地場産業であった醸造に関する知識などを広く市民にお知らせした。	毎 月	新屋図書館		
	ボランティア、体験学習、職場研修の受入	学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援し、図書館という場で得られる社会体験をする機会とした。	通 年 (15回)	新屋図書館	44人	

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	読み聞かせ事業 「おはなし会」	読み聞かせや手遊び、工 作などを行った。	通 年 (40回)	雄和図書館ほか	幼児・児童と保 護者 延べ 1,526人	千円
	※ブックスター ト推進事業	絵本のプレゼントや読み 聞かせのアドバイス等を実 施して、心ふれあう機会を 提供した。	4月2日～ 3月3日 (24回)	雄和図書館	生後4か月以上 の0歳児と保護 者 4組	
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲 の喚起のため、乳幼児から 小学生までを対象に読書の 記録帳（読書の通帳）を発 行した。	5月～	雄和図書館		
	読書感想文事業	雄和、河辺地域の小・中 学生を対象に作品を募集 し、優秀者を表彰した。	7月8日～ 3月10日 (1回)	雄和図書館	児童・生徒 22人	145
	小学生の選書体験	図書委員などを対象に選 書体験を実施し、購入した 図書を学校へ貸し出した。	7月28日 (1回)	雄和図書館	児童 7人	
成 人 教 育	俳句の里づくり 事業	雄和地域4か所に設置し ている投句箱の作品の中 から優秀句の選考と全作品 の句集を作成した。	6月1日～ 10月31日 (1回)	秋田空港ほか 3か所	延べ 25句	80
	※石井露月顕彰 事業 「石井露月顕 彰第62回全国 俳句大会兼秋 田市短詩型大 会」	石井露月の功績を県内外 に広く顕彰するため、短詩 型作品を全国から募集し、 入賞者の表彰や記念講演 会、分科会等を行った。ま た、入賞作品等をまとめた 作品集を作成した。	短詩型大会 9月14日 (1回)	雄和市民サービ スセンター	当日参加者数 155人 投句数 3,119	494
	古文書解説講座	近世の古文書・古記録を 解説し、郷土の歴史を知り、 郷土を愛する心を育てる機 会とした。	毎月2回開催 (19回)	雄和図書館	市民 延べ 288人	96
全 般	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出 しを行うとともに、読書相 談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	雄和図書館	入館者数 8,568人 貸出し点数 23,214点 レファレンス件数 686件	800

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だよ里」を発行した。	年2回	雄和図書館		
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を5冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通年	雄和図書館	子どもから大人まで作成 56ぱっく貸出し 104ぱっく	
般	雑誌リサイクル	保存年限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝えた。	3月2日	雄和図書館	コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	石井露月資料室	石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行い、作品を常設展示した。	通年	雄和図書館	市民 103人	
	ボランティア、体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動を受け入れ、活動を支援した。	通年	雄和図書館		

社会教育施設の概要

◎市民サービスセンター

市民サービスセンターは、支所、公民館、子育て支援、防災機能などを複合化した市民協働・都市内地域分権の拠点施設であり、中央、東部、西部、南部、北部、河辺、雄和の7地域に設置されています。地域における社会教育活動の拠点として、各種教室や講座等を実施しています。

●中央市民サービスセンター（センタース）

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1（秋田市役所内）
施設利用 TEL (888) 5644 FAX (888) 5645
平成28年5月6日開設

- ・貸出施設 市役所2階、3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●東部市民サービスセンター（いーぱる）

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町13-3
施設利用 TEL (853) 1683 FAX (834) 1863
敷地面積 4,331.68㎡ 延床面積 2,538.98㎡
平成27年8月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●西部市民サービスセンター（ウェスター）

〒010-1637 秋田市新屋扇町13-34
施設利用 TEL (828) 4217 FAX (828) 4564
敷地面積 5,434.94㎡ 延床面積 3,643.69㎡
平成21年5月7日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター（なんぴあ）

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5-1
施設利用 TEL (838) 1211 FAX (829) 5311
敷地面積 3,020.08㎡ 延床面積 2,229.44㎡
平成26年5月12日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター別館（なんぴあ別館）

〒010-0062 秋田市牛島東六丁目4-5
施設利用 TEL (853) 5727 FAX (853) 5728
敷地面積 3,226.31㎡ 延床面積 1,632.0㎡
平成30年7月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●北部市民サービスセンター（キタスカ）

〒011-0945 秋田市土崎港西五丁目3-1
施設利用 TEL (846) 1133 FAX (846) 1134
敷地面積 8,685.11㎡ 延床面積 5,581.54㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●河辺市民サービスセンター（カワベリア）

〒019-2692 秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2
施設利用 TEL (882) 5302 FAX (882) 5441
敷地面積 6,404.66㎡ 延床面積 3,385.55㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●雄和市民サービスセンター（ユービス）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
施設利用 TEL (881) 3777 FAX (886) 2154
敷地面積 18,926.28㎡ 延床面積 3,724.22㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時(年末年始を除く)



●将軍野高齢者学習センター（松林館）

〒011-0936 秋田市将軍野南一丁目10-81
TEL (846) 7056
木造平屋建 274.93㎡
総工費38,835千円 昭和64年1月7日開館



高齢者に自主的な学習の場を提供して、自ら学ぶ喜びと生きがいづくりに資するとともに、市民の地域活動を推進するための施設です。

施設には、和室2部屋・陶芸室・茶室・トレーニング室などがあり、令和元年度は5,295人が利用しました。

利用時間：午前9時～午後10時 受付時間：午前9時～午後5時15分 休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

●土崎みなと会館（松林館分館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目4-16
鉄骨コンクリート2階建（2F鉄骨造）362.42㎡
総工費50,168千円 昭和60年11月16日開館



土崎みなと会館は、柔道場・トレーニングルーム・シャワー室・和室などがあり、柔道の稽古や地域の諸集会の場として利用され、令和元年度は5,647人が利用しました。

利用時間：午前6時～午後9時（4月1日～9月30日）、午前7時～午後9時（10月1日～3月31日）
休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

◎太平山自然学習センター（まんたらめ）

〒010-0824 秋田市仁別字マンタラメ227-1
TEL (827) 2171 FAX (827) 2173
鉄筋コンクリート一部木造3階建 5,027.6㎡
総工費2,241,957千円 平成15年8月22日開館



太平山の豊かな自然環境の中で、集団生活、自然体験、創作活動、野外活動等を通じて、青少年の心身の健全育成および市民の生涯学習推進を図るための研修・宿泊施設です。

施設には、宿泊室（17室、定員188人）・会議室・食堂・浴室・ワークショップなどの宿泊研修棟やキャンプ場（テント53張、定員276人）・炊事棟2棟・野外卓（42台）・回遊散策路などの野外施設があります。令和元年度は8,133人が利用しました。

休館日は、毎月第2・4月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。

◎自然科学学習館

〒010-8506 秋田市東通仲町4-1
TEL (887) 5330 FAX (887) 5331
鉄筋コンクリート 秋田拠点センター内 645.6㎡
平成16年7月16日開館

5階フロア



秋田拠点センターアルヴェの公共棟（秋田市民交流プラザ）4階、5階に設置され、市民の科学に対する関心と次代を担う青少年の知的好奇心を高めるために、科学に親しむ場と目的に応じた多様な学習機会を提供しています。

4階ワークショップフロアには、学校利用や各種イベント用の移動式台形テーブルや固定式理科実験台があり、一度に40人程度の活動が可能です。また、科学、郷土関連図書（蔵書約1,560冊）は、館内で自由に利用することができます。5階展示体験フロアには、20種類の展示物と11種類の解説用デジタルタッチパネルのほか、科学おもしろグッズが多数あります。

4階フロア



令和元年度は177,892人が利用しました。

開館時間は午前9時から午後6時まで、休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。入場は無料です。

◎図 書 館

図書館は、生涯学習の中核施設として、学習に必要な各種資料を広く収集し、全ての市民に提供しています。中央図書館明德館を中心に、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、移動図書館イソップ号、明德館河辺分館、明德館文庫（フォンテ文庫）をオンラインで結び、ネットワークを形成して、市民の情報拠点として機能しています。

開館時間および休館日

	館 名	平 日	土・日・祝日
開 館 時 間	中央図書館明德館	午前9時～午後7時 (7月は午後8時まで)	午前9時～午後5時
	土崎・新屋・雄和図書館	午前10時～午後7時	午前10時～午後5時
	中央図書館明德館河辺分館	午前10時～午後6時	
	中央図書館明德館文庫 (フォンテ文庫)	午前10時～午後8時 (子どもライブラリーは午後6時まで)	
休 館 日	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月曜日（当該日が休日に当たるときは、その翌日） ・資料整理日（毎月の末日 ただし、当該日が土・日曜日に当たるときは開館） ・年末年始（12月29日～1月4日） ・特別整理期間（年1回15日以内 本年度は11月16日～11月30日） 		

●中央図書館明德館（ほくとライブラリー明德館）

〒010-0875 秋田市千秋明德町4-4
 TEL (832) 9220 FAX (832) 6660
 鉄筋コンクリート2階建 4,806.43㎡
 総工費 1,243,500千円 昭和58年10月3日



秋田市の図書館ネットワークのセンター館です。

1階には一般コーナー、児童コーナー、AVコーナー、対面朗読室、読書相談室、2階には参考資料調査室、石川達三記念室、読書学習室、研修室、研修ホールなどがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料は含まない）は288,360冊（令和2年3月31日現在）、令和元年度貸出し点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は390,592点、1日平均1,342点（291日開館）となっています。

●中央図書館明德館河辺分館（ほくとライブラリー明德館河辺分館）（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL (881) 1202 FAX (882) 5535
鉄筋コンクリート一部2階建のうち449㎡
平成19年4月25日開館



三世代の家族が気軽にご利用いただけるよう、子どもの本を中心とした蔵書構成になっています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は25,110冊（令和2年3月31日現在）、令和元年度貸出し点数（雑誌、団体含む）は38,785点、1日平均133点（291日開館）となっています。

●中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）

〒010-0001 秋田市中通二丁目8-1
フォンテ AKITA 6階
TEL・FAX (893) 6167
専有面積450㎡
平成23年7月1日開室



利便性の高い秋田駅前西口の商業ビル（フォンテ AKITA）6階にあります。読み聞かせなど子ども向けのサービスを随時行っているほか、語学辞典を備えた市民学習スペースなどもあります。

蔵書冊数（雑誌含まない）は5,103冊（令和2年3月31日現在）、令和元年度貸出し点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は8,472点となっています。（366日開館）

●移動図書館

市内の各地へ移動図書館車（イソップ号）が巡回し、読書人口の拡大を図っています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は65,631冊（令和2年3月31日現在）、令和元年度貸出し点数（雑誌、団体含む）は33,798冊、巡回場所は地域巡回が22か所、学校巡回が9か所、積載冊数約2,500冊となっています。

●土崎図書館（ほくとライブラリー土崎図書館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
TEL (845) 0572 FAX (845) 9912
鉄筋コンクリート2階建 1,603.20㎡
総工費546,258千円 平成3年4月10日開館



明治35年（1902）に南秋田郡立図書館として創立された歴史ある図書館です。大正10年（1910）に土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」の顕彰碑があります。1階には一般コーナー、児童コーナー、視聴覚コーナー、郷土・参考資料コーナー、対面朗読室など、2階には種蒔く人資料室、研修室などがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は、111,972冊（令和2年3月31日現在）、令和元年度貸出し点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は、141,747点、1日平均489点となっています。

●新屋図書館（ほくとライブラリー新屋図書館）

〒010-1632 秋田市新屋大川町12-26
TEL (828) 4215 FAX (828) 9700
本館 RC造（一部鉄骨造）平屋建
倉庫棟 木造一部2階建
1,672.71㎡（本館872.22㎡・倉庫棟800.49㎡）
平成10年4月17日開館



ガラス張りで明るく近代的な本館と、旧国立農業倉庫をシックで落ち着いた雰囲気改装した倉庫棟を渡り廊下で結んだ建物でできています。ゆったりとくつろいで読書を楽しんだり、調べものを行うことができる空間です。地場産業である、酒の資料コーナーもあり、地域に根ざした図書館です。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は92,334冊（令和2年3月31日現在）、令和元年度貸出し点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は122,491点、1日平均421点となっています。

●雄和図書館（ほくとライブラリー雄和図書館）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
TEL (886) 2853 FAX (886) 3034
RC造総2階建 727.5㎡
総工費148,910千円 昭和61年7月26日開館



雄和市民サービスセンターに隣接する雄和図書館は、市民の方々に最新の情報を提供するとともに、市民のニーズに併せて学習活動を支援し、生涯学習および子どもの読書活動の推進に努めています。また、図書館2階には「石井露月資料室」として、俳人正岡子規門四天王である郷土の偉人石井露月に関する資料を公開展示しています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は44,560冊（令和2年3月31日現在）、令和元年度貸出し点数（雑誌、

団体含む) は23,214点、1日平均78点となっています。

●視聴覚ライブラリー

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL・FAX (882) 5535

社会教育と学校教育に利用される視聴覚機器・教材を保管整理し貸出しをしています。

また視聴覚教材についての相談や、16ミリ映写機の操作技術講習会および映画上映会等を実施しています。

令和2年度
秋田市の社会教育

令和2年6月発行

編集・発行 秋田市教育委員会生涯学習室

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

TEL 018-888-5810 FAX 018-888-5811

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008476/1008601.html>

この冊子は

印刷冊数：120冊

配布方法：無料配布です。
